

DIGNO® BX4

取扱説明書

DIGNO® BX4 取扱説明書 目次

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	9
SDカードについて.....	11
充電する.....	14
電源を入れる／切る.....	15
初期設定を行う.....	17
Google アカウントを設定する.....	19
スリープを解除する.....	22

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....	26
タッチパネルの使いかた.....	26
マナーモードについて.....	27
機内モードについて.....	29
文字を入力する.....	29
ソフトウェアの更新について.....	32

画面の見かた

画面について.....	36
ステータスバーについて.....	42
通知パネルを利用する.....	43
クイック設定パネルを利用する.....	43

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....	46
通話履歴から電話をかける.....	52
オプションサービス.....	53
通話の設定をする.....	59
電話帳を利用する.....	61
電話帳データを読み込む.....	68
電話帳データを保存する.....	69

メール

+メッセージについて.....	72
+メッセージ利用の準備を行う.....	73
連絡先を利用する.....	79
メッセージを送信する.....	86
メッセージを確認する.....	94
グループメッセージを利用する.....	102
スタンプを利用する.....	106
+メッセージの設定をする.....	108
バックアップ／復元する.....	116
公式アカウントとは.....	125
公式アカウントを検索する.....	126
公式アカウントを利用するには.....	130
公式アカウントを管理する.....	131

インターネット

Chromeを利用する.....	134
------------------	-----

カメラ

写真／動画を撮る.....	136
写真／動画を見る（フォト）.....	139
カメラの設定を行う.....	139
QRコード（バーコード）を読み取る.....	141

アプリの基本

アプリについて.....	144
--------------	-----

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	148
緊急速報メールを利用する.....	148
指紋認証機能を利用する.....	149
ライトを点灯する.....	152
音声レコーダーを利用する.....	152
おサイフケータイ®を利用する.....	154
パソコン用ファイルを利用する.....	155
デバイス故障診断を利用する.....	156

データの管理

データの保存について.....	158
バックアップと復元.....	158
かんたんデータコピーを利用する.....	159

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する.....	162
Bluetooth®機能を利用する.....	168
テザリング機能を利用する.....	172

端末設定

端末設定について.....	176
データ使用量の設定.....	177
バッテリーの設定.....	182
ディスプレイ設定.....	184
音とバイブレーションの設定.....	186
セキュリティとプライバシーの設定.....	190
システムの設定.....	198
その他の端末設定.....	201

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	208
海外で電話をかける.....	211

困ったときは

電源が切れる.....	214
充電ができない／遅い.....	214
電池の消費が早い.....	215
突然画面が消える.....	215
画面が固まったまま動かない.....	216
SDカードが利用できない.....	216
メールの送信／受信ができない.....	217
インターネットに接続できない.....	217
通話ができない.....	218
アプリが利用できない.....	218

お願いとご注意

マナーを守りましょう.....	220
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意.....	220
知的財産権について.....	224

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	228
仕様.....	228
使用材料.....	229
本製品の比吸収率（SAR）について.....	229
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	230
お問い合わせ先.....	232

はじめにお読みください

取扱説明書について.....	4
----------------	---

取扱説明書について

取扱説明書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、取扱説明書内の「お願いとご注意」をご覧ください。正しくお取り扱いください。

ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

- ・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
- ・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

取扱説明書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。取扱説明書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

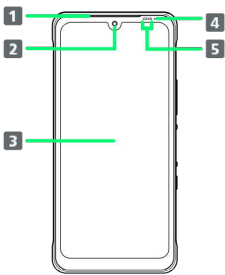
取扱説明書では、本製品のことを「本機」と表記しています。
microSD™/microSDHC™/microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....	6
eSIMについて.....	7
USIMカードについて.....	9
SDカードについて.....	11
充電する.....	14
電源を入れる／切る.....	15
初期設定を行う.....	17
Google アカウントを設定する.....	19
スリープを解除する.....	22

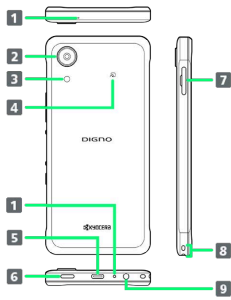
各部の名称とはたらき

本体正面について



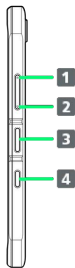
名称	説明
1 受話口（レシーバー）	相手の声が聞こえます。
2 インカメラ	写真や動画の自分撮りなどに使用します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 通知／充電ランプ	充電中や電源を入れたときなど、本機の状態を知らせるときに点灯／点滅します。
5 近接センサー／光センサー	周囲の明るさを検知したり、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのセンサーです。

本体背面／側面について



名称	説明
1 送話口（マイク）	自分の声を相手に伝えます。
2 アウトカメラ	写真や動画を撮ります。
3 撮影ライト／ライト	撮影時などにライトを点灯します。
4 NFCマーク	マークを読み取り機にかざしてNFC／FeliCa機能を利用します。
5 外部接続端子	ACアダプタやUSB Type-C™ケーブル（別売）を接続します。
6 スピーカー	相手の声や音楽、動画などの音声が聞こえます。
7 USIM／SDカードトレイ	USIMカード、SDカードを挿入します。
8 ストラップ取付口	ストラップを取り付けるための穴です。
9 イヤホンマイク端子	イヤホンマイク（市販品）を取り付けます。

キーについて



名称	説明
1 音量大キー	音量を上げます。
2 音量小キー	音量を下げます。
3 電源キー／指紋センサー	ディスプレイを消灯／点灯します。 長押しで、Geminiを起動します。電源OFF時には、長押しで電源を入れます。 指紋を登録している場合は、指紋認証での画面ロック解除ができます。
4 ダイレクトボタン	1回押し、2回押し、長押しの操作を行うとそれぞれに設定した機能が動作します。

通知／充電ランプについて

充電中や電話／メールの着信時に点灯／点滅してお知らせします。

ランプの色 と表示状態	通知内容
赤の点灯	充電中
緑の点灯	充電完了（電池残量100%）
赤の点滅	充電が必要な状態
青の点滅 ¹	不在着信あり／新着メールあり
白の点滅 ¹	新着＋メッセージあり

1 画面消灯中に点滅します。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。
eSIM対応端末であれば本体にUSIMカードを差し替えることなく、ご
契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIMのお取り扱い・ダウンロード

eSIMのお取り扱いやダウンロードについては、下記のウェブサ
イトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/>

eSIMを有効／無効にする

eSIMを無効にする方法を例に説明しています。

1

ホーム画面で  （設定） →  ネットワークとインターネット



2

SIM →  eSIMを選択



3

この SIM を使用する → OFF にする



 eSIMが無効に切り替わります。

- ・ eSIMを有効にする場合は、この SIM を使用する → 始めると操作してください。以降は、画面の指示に従って操作してください。

eSIMを消去する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



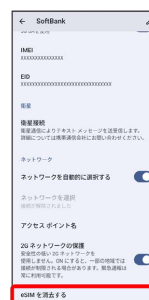
2

SIM → eSIMを選択



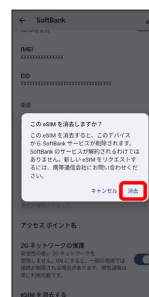
3

eSIM を消去する



4

消去



 eSIMが消去されます。

❗ eSIMを消去した場合

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

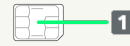
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

💡 USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。



1 IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/>

- ・IC部分はいつもきれいな状態で使用ください。
- ・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- ・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

❗ USIMカードご利用時の注意事項

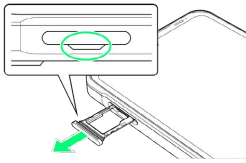
USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

- ・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- ・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- ・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- ・解約などの際は、当社にご返却ください。
- ・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- ・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- ・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。
- ・USIMカードの取り付け/取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける

1

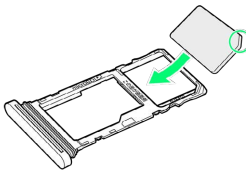
本機からUSIM/SDカードトレイを取り外す



- ・ミゾに爪をかけて矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

2

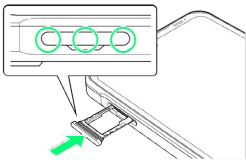
USIMカードを取り付ける



- ・USIMカードの切り欠きの位置に注意して、IC（金属）部分が下になるように取り付けてください。誤った向きで取り付けた場合、USIMカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・USIM/SDカードトレイにUSIMカードを矢印の方向に滑り込ませてください。
- ・USIMカードがUSIM/SDカードトレイから浮かないように、しっかりと取り付けてください。

3

本体にUSIM/SDカードトレイを差し込む



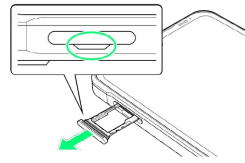
 USIMカードの取り付けが完了します。

- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・USIM/SDカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、USIMカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

1

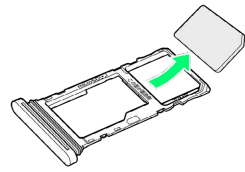
本機からUSIM/SDカードトレイを取り外す



- ・ミゾに爪をかけて矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

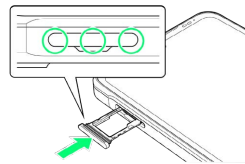
2

USIMカードをUSIM/SDカードトレイから取り外す



3

本体にUSIM/SDカードトレイを差し込む



 USIMカードの取り外しが完了します。

- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・USIM/SDカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、USIMカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

SDカードについて

本機は最大2TBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
市販のSDカードをはじめお使いになるときは、必ず本機でフォーマットしてください。

！ SDカード利用時のご注意

データについて

SDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておくことをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

データの読み出し中／書き込み中について

データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。

電池残量について

電池残量が少ないとデータの読み出しや書き込みができない場合があります。

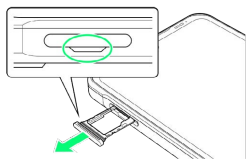
🚫 SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

1

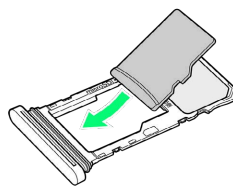
本機からUSIM／SDカードトレイを取り外す



- ・ミゾに爪をかけて矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

2

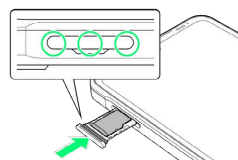
SDカードをUSIM／SDカードトレイに取り付ける



- ・SDカードの向きに注意して、端子面が下になるように取り付けてください。誤った向きで取り付けの場合、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・USIM／SDカードトレイにSDカードを矢印の方向に滑り込ませてください。
- ・SDカードがUSIM／SDカードトレイから浮かないように、しっかりと取り付けてください。

3

本体にUSIM／SDカードトレイを差し込む



🚩 SDカードの取り付けが完了します。

- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・USIM／SDカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、USIMカード、SDカードが落下したり、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

1

ホーム画面で (設定)



2

ストレージ



3

このデバイス → SDカード



4



5

フォーマット



6

フォーマット



7

フォーマット



8

完了



SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードフォーマット時のご注意

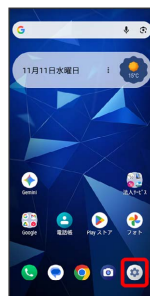
SDカードフォーマット時は、次の点にご注意ください。

- ・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。ほかの機器で使用したSDカードをフォーマットするときは、あらかじめよくご確認のうえ、操作してください。
- ・フォーマットは、充電しながら行うか、十分に充電された状態で行ってください。

SDカードのマウントを解除する

1

ホーム画面で (設定)



2

ストレージ



3

このデバイス → SDカード



4

取り出し

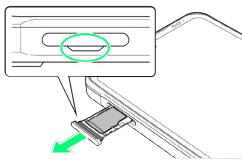


「SDカードを安全に取り出しました」と表示され、SDカードのマウントが解除されます。

SDカードを取り外す

1

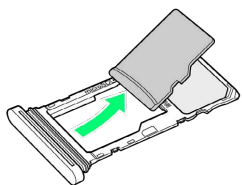
本機からUSIM/SDカードトレイを取り外す



- ・ミゾに爪をかけて矢印の方向に、ゆっくりと水平に引き出してください。

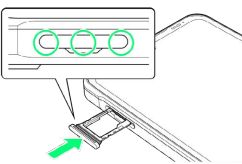
2

SDカードをUSIM/SDカードトレイから取り外す



3

本体にUSIM/SDカードトレイを差し込む



 SDカードの取り外しが完了します。

- ・矢印の方向に、ゆっくりと水平に差し込んでください。
- ・USIM/SDカードトレイの向きに注意してください。誤った向きで差し込んだ場合、本機の破損・故障の原因となることがあります。
- ・○の位置をしっかりと押し、カードスロットキャップが本体から飛び出していないことを確認してください。

充電する

! 充電時のご注意

本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

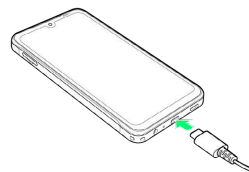
ACアダプタで充電する

ACアダプタは、ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。

ここでは、付属品のACアダプタ [KYCFP1] を使用して充電する方法を例に説明します。

1

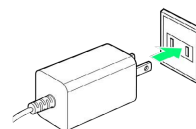
本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



- ・USB Type-Cプラグのコネクタを持って、図のようにまっすぐ差し込んでください。

2

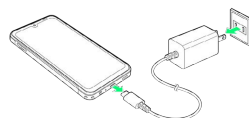
ACアダプタの電源プラグを、家庭用ACコンセントに差し込む



 充電が始まると、通知/充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると、通知/充電ランプが緑色に点灯します。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



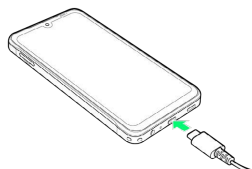
 充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

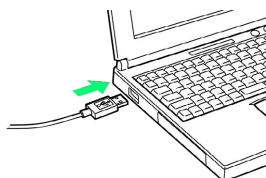
1

本機の外部接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

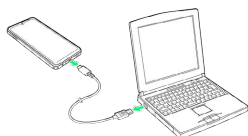
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まると、通知／充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると、通知／充電ランプが緑色に点灯します。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す



充電が終了します。

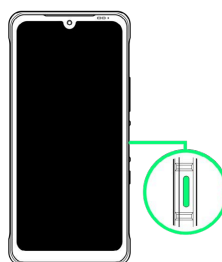
電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。

電源を入れる

1

電源キー／指紋センサーを長押し



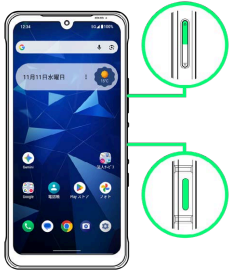
スタート画面が表示されます。

- ・スタート画面のセキュリティ解除については「[スリープを解除する](#)」を参照してください。
- ・はじめて本機の電源を入れるときは、電源キー／指紋センサーを5秒以上長押ししてください。そのあとは、十分に充電してご使用ください。
- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定ウィザードが起動します。設定については「[初期設定を行う](#)」を参照してください。

電源を切る

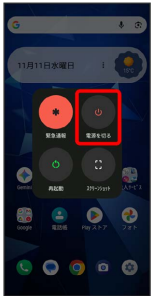
1

電源キー／指紋センサーと音量大キーを同時に押す



2

電源を切る



🚩 電源が切れます。

再起動する

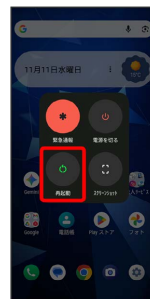
1

電源キー／指紋センサーと音量大キーを同時に押す



2

再起動



🚩 再起動します。

強制的に再起動する

1

電源キー／指紋センサーと音量大キーを同時に11秒以上長押し



🚩 強制的に再起動します。

セーフモードで起動する

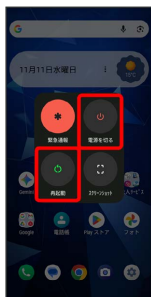
1

電源キー／指紋センサーと音量大キーを同時に押す



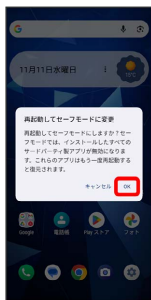
2

電源を切る / 再起動 をロングタッチ



3

表示を確認して OK



セーフモードで起動します。

- ・セーフモードで電源を入れたとき、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
- ・セーフモードで再起動すると、通常の状態でも電源を入れることができます。

セーフモードで起動時の注意

セーフモードで起動する時は、次の点にご注意ください。

- ・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
- ・セーフモードで電源を入れたとき、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

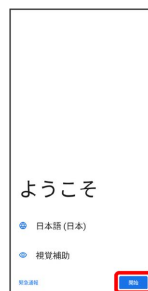
初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

初期設定を行う

1

日本語（日本） を選択 → 開始



2

接続するWi-Fiネットワークを選択



- ・Wi-Fi設定を省略するときは、**オフラインで設定** を選択します。以降は、画面の指示に従って操作してください。
- ・USIMカードを取り付けている場合にWi-Fi設定を省略するときは、**設定時にモバイル ネットワークを使用** / **オフラインで設定** を選択します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3

画面の指示に従ってWi-Fiを設定



- ・Wi-Fiネットワークの選択画面が表示された場合は、再度接続するWi-Fiネットワークを選択してください。
- ・USIMカードを取り付けている場合は、手順 5 に進みます。

4

画面の指示に従ってeSIMをダウンロード



5

コピーしない



- ・「次へ」をタップすると、ほかの端末からデータをコピーできます。画面の指示に従って操作してください。

6

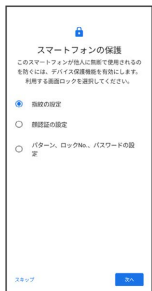
画面の指示に従って、Google アカウントを設定



- ・ Google アカウントについて詳しくは、「[Google アカウントを設定する](#)」を参照してください。
- ・ Google アカウントを設定しないときは、**スキップ** ➡ **スキップ** と操作します。

7

画面の指示に従って、スタート画面のセキュリティを設定



- ・ スタート画面のセキュリティを設定しないときは、スキップをタップします。

8

画面の指示に従って、Google サービスを設定



9

同意する



10

画面の指示に従って、バックアップを設定 ➡ **バックアップを ON にする**



- ・ バックアップを設定しないときは、**バックアップしない** をタップします。

11

画面の指示に従って、使用するブラウザと検索サービスを設定する ➡ **デフォルトに設定**



12

画面の指示に従って、Gemini / コンテンツ共有 / Google Payを設定

13

画面の指示に従って、その他の設定項目を設定



・その他の設定項目を設定しないときは、**いいえ** をタップすると、設定が完了します。

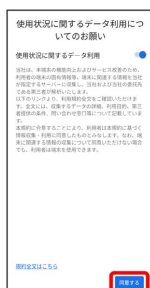
14

設定完了



15

同意する



16

OK



設定が完了します。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウントを作成する

1

ホーム画面で （設定）



2

パスワードとアカウント



3

アカウントを追加



4

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

アカウントを作成



6

個人で使用



・子供用／ビジネスの管理用のアカウントを作成する場合は、**子供用** / **仕事／ビジネス用** をタップして画面の指示に従って操作してください。

7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ



8

生年月日を入力 → 性別を入力 → 次へ



9

ユーザー名（メールアドレス）を選択 → 次へ



・お好みのユーザー名（メールアドレス）を作成する場合は、**自分で Gmail アドレスを作成** → **ユーザー名（メールアドレス）を入力** → **次へ** と操作してください。

10

パスワードを入力 → 次へ



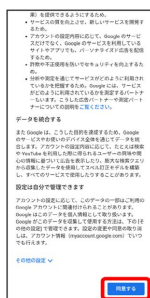
11

次へ



12

プライバシーポリシーと利用規約を確認して **同意する**



13

画面の指示に従って、バックアップを設定



 アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

ホーム画面で  (設定)



2

パスワードとアカウント



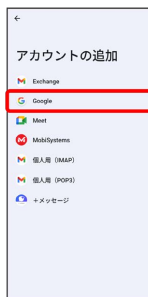
3

アカウントを追加



4

Google



 Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

Google アカウントのログイン画面でメールアドレスまたは電話番号を入力 → 次へ



6

パスワードを入力 → 次へ



7

以降は、画面の指示に従って操作



Google アカウントのログインが完了します。

スリープを解除する

一定時間何も操作しないと、画面が消灯します。電源キー／指紋センサーを押して手動でスリープにすることもできます。電池の消耗を抑えられ、タッチパネル操作を受け付けなくなるので誤動作を防ぐことができます。

スリープについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（スリープ）。

タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

- ・画面点灯時に電源キー／指紋センサーを押すと、手動でスリープにすることができます。



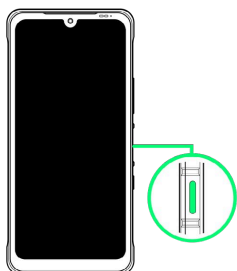
音楽再生中にスリープになったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（スリープ）中に電源キー／指紋センサーを押すと、スタート画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

スタート画面のセキュリティを解除する

1

スリープ中に電源キー／指紋センサーを押す



🚩 スタート画面が表示されます。

2

画面を上にフリック



🚩 ホーム画面が表示されます。

- ・スタート画面のセキュリティをパターン／ロックNo.／パスワードに設定している場合は、画面の指示に従ってセキュリティを解除してください。
- ・スタート画面のセキュリティは変更することができます。スタート画面のセキュリティの設定については「[セキュリティとプライバシーの設定](#)」を参照してください。
- ・顔データを登録している場合は、画面点灯時に自動的に顔認証され、スタート画面のセキュリティを解除できます。顔認証については「[顔認証機能を利用する](#)」を参照してください。
- ・指紋を登録している場合は、画面点灯時に電源キー／指紋センサーに触れるとスタート画面のセキュリティを解除できます。指紋認証については「[指紋認証機能を利用する](#)」を参照してください。

基礎知識／基本操作

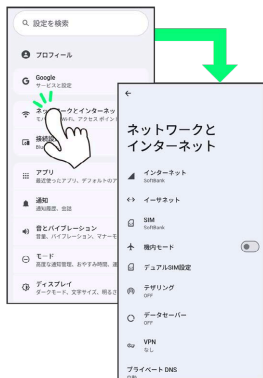
基本的な操作のしくみ.....	26
タッチパネルの使いかた.....	26
マナーモードについて.....	27
機内モードについて.....	29
文字を入力する.....	29
ソフトウェアの更新について.....	32

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

- ・1つ前の画面に戻るときは、画面の左端から内側にフリックします。



メニュー操作

⋮ をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。



また、画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

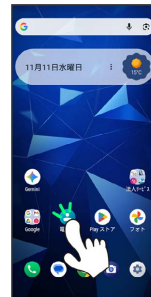


タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

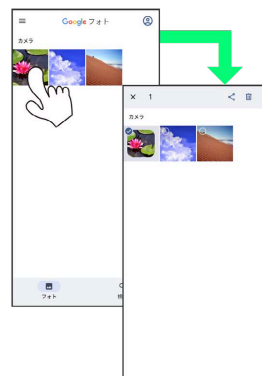
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



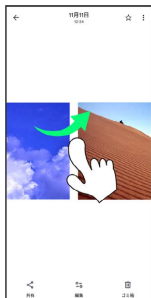
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



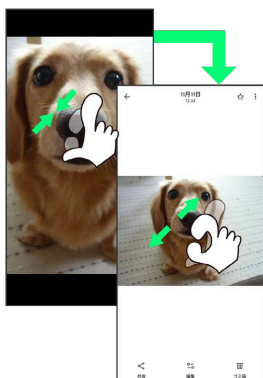
フリック（スワイプ）

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



マナーモードについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

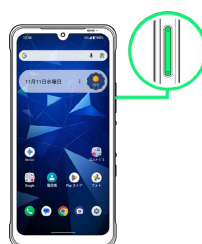
！ マナーモード設定中の注意

マナーモード設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、動画・音楽などの音声は消音されません。

マナーモード（バイブレーション）に設定する

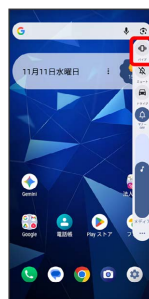
1

音量大／小キーを押す



2

音量調節バーが表示されている間に  （マナーOFF）  （バイブ）



 アイコンが  （バイブ） に変わり、マナーモード（バイブレーション）に設定されます。

+ マナーモード（バイブレーション）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（バイブレーション）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック  マナーモード OFF

マナーモード（バイブレーション）を解除する

音量大／小キーを押す → 音量調節バーが表示されている間に (バイブ) → (マナーOFF)

アイコンが (マナーOFF) に変わり、マナーモードが解除されます。

マナーモード（ミュート）に設定する

1

音量大／小キーを押す



2

音量調節バーが表示されている間に (マナーOFF) → (ミュート)



アイコンが (ミュート) に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

+ マナーモード（ミュート）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（ミュート）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → マナーモード OFF → マナーモード バイブ

マナーモード（ミュート）を解除する

音量大／小キーを押す → 音量調節バーが表示されている間に (ミュート) → (マナーOFF)

アイコンが (マナーOFF) に変わり、マナーモードが解除されます。

マナーモード（ドライブ）に設定する

1

音量大／小キーを押す



2

音量調節バーが表示されている間に (マナーOFF) → (ドライブ)



アイコンが (ドライブ) に変わり、マナーモード（ドライブ）に設定されます。

+ マナーモード（ドライブ）利用時の操作

クイック設定パネルから設定する

クイック設定パネルからマナーモード（ドライブ）を設定することができます。

ステータスバーを下にフリック → マナーモード OFF → マナーモード バイブ → マナーモード ミュート

マナーモード（ドライブ）を解除する

音量大／小キーを押す → 音量調節バーが表示されている間に (ドライブ) → (マナーOFF)

アイコンが (OFF) に変わり、マナーモードが解除されます。

機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

機内モードを利用する

1

ステータスバーを2本指で下にフリック



🚩 クイック設定パネルが表示されます。

2

機内モード



 機内モードが設定されます。

- ・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行くと機内モードが解除されます。

文字を入力する

キーボードについて

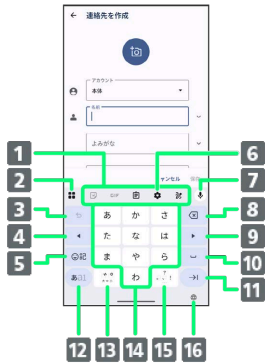
文字を入力するときは、ディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードには、携帯電話のキーボードのようなレイアウトの「12キー」、パソコンのキーボードのようなレイアウトの「QWERTY」、手書きで文字を入力できる「手書き」、ローマ字入力に特化したレイアウトの「GODAN」、五十音順のレイアウトの「五十音」があります。

- ・キーボードをはじめてご利用になるときに、ひらがな/アルファベット入力時に使用するキーボードを選択できます。画面の指示に従って操作してください。
- ・「12キー」、「QWERTY」、「手書き」、「GODAN」、「五十音」を切り替えるには、キーボード表示中に   言語 
  12 キー /  /  /  /
 ( 表示)   をタップします。
- ・キーボードを非表示にするには、  をタップします。



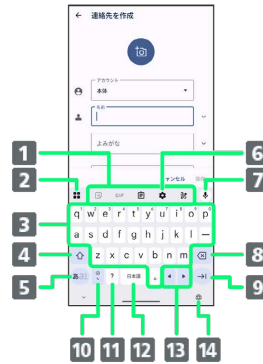
12キー画面の見かた



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 すべてのツールを表示します。また、ツールバーのカスタマイズもできます。
- 3 文字を確定前に戻します。入力中の文字を文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻します。
- 4 カーソルを左に移動します。フリックした方向にカーソルを移動します。
- 5 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。
- 6 設定メニューを表示します。
- 7 音声入力を起動します。
- 8 カーソルの前の文字を削除します。
- 9 カーソルを右に移動します。フリックした方向にカーソルを移動します。
- 10 スペース入力、または文字の変換を行います。キーボードを複数使用している場合は、ロングタッチで使用したいキーボードを選択できます。
- 11 改行入力、または次の入力欄にカーソルを移動します。未確定の文字がある場合は、文字を確定します。¹
- 12 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。²
- 13 入力中の文字に対し、「ゝ」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。
- 14 キーに割り当てられている文字を入力します。
- 15 「、」（読点）、「。」（句点）などを入力します。
- 16 設定した順にキーボードを切り替えます。ロングタッチすると、使用したいキーボードを選択できます。³

- 1 にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 - : 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。（キーボード複数使用時のみ）
 - : 前の入力欄にカーソルを移動します。
 - : 片手モードを設定します。
- 2 にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 - : 設定メニューを表示します。
 - : 片手モードを設定します。
- 3 キーボードを複数使用している場合のみ表示されます。

QWERTY画面の見かた



- 1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。
- 2 すべてのツールを表示します。また、ツールバーのカスタマイズもできます。
- 3 キーに割り当てられている文字を入力します。
- 4 大文字／小文字の切り替えをします。¹
- 5 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／英字／数字）。
- 6 設定メニューを表示します。
- 7 音声入力を起動します。
- 8 カーソルの前の文字を削除します。
- 9 改行入力、または次の入力欄にカーソルを移動します。未確定の文字がある場合は、文字を確定します。²
- 10 読点を入力します。³
- 11 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。文字入力中は？を入力します。
- 12 スペース入力、または文字の変換を行います。キーボードを複数使用している場合は、ロングタッチで使用したいキーボードを選択できます。
- 13 カーソルを左／右に移動します。フリックした方向にカーソルを移動します。
- 14 設定した順にキーボードを切り替えます。ロングタッチすると、使用したいキーボードを選択できます。⁴

- 1 を2回タップ／ロングタッチすると、「大文字固定入力」に切り替わります。 にタッチしたまま入力したいキーにドラッグすると、大文字入力ができます。
- 2 にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 - : 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。（キーボード複数使用時のみ）
 - : 前の入力欄にカーソルを移動します。
 - : 片手モードを設定します。
- 3 にタッチしたまま各アイコンにドラッグすると、次のような機能を利用できます。
 - : 設定メニューを表示します。
 - : 絵文字／ステッカー／顔文字／記号のリストを表示します。（キーボード複数使用時のみ）
 - : 片手モードを設定します。
- 4 キーボードを複数使用している場合のみ表示されます。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で 

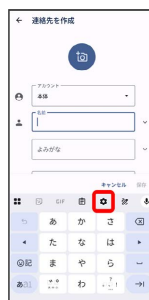
 文字入力モードが切り替わります。

文字入力の設定を行う

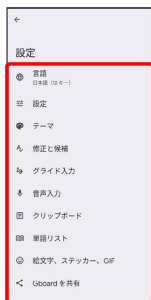
文字入力に関する設定が行えます。設定項目は次のとおりです。

項目	説明
言語	キーボードの言語やレイアウトを設定できます。
設定	キーボードのキーやレイアウトなどについて設定できます。
テーマ	キーボードのデザインを変更できます。
修正と候補	自動修正や入力候補などについて設定できます。
グライド入力	グライド入力について設定できます。
音声入力	音声入力を使用するかどうかを設定できます。
クリップボード	コピーした文字や画像を候補バーに表示させるかどうか等を設定します。
単語リスト	単語リストに単語を追加したり、保存した単語を削除したりできます。
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字やステッカー、予測検索について設定できます。
Gboard を共有	Gboardを共有するかどうかを設定できます。
プライバシー	キーボードの使用統計情報をGoogleに自動送信するかどうかや、入力したデータなどを学習させるかどうかなどを設定します。
評価のお願い	Gboardの評価をすることができます。
アプリについて	利用規約やプライバシーポリシーなどを確認できます。
ヘルプとフィードバック	Gboardの使いかたを確認できます。

1

文字入力画面で 

各項目をタップして設定



 文字入力の設定が完了します。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

ソフトウェア更新中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合は[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

ソフトウェアを更新する

1

ホーム画面で  （設定）  システム



2

システム アップデート



3

以降は、画面の指示に従って操作

 ソフトウェア更新が実行されます。

画面の見かた

画面について.....	36
ステータスバーについて.....	42
通知パネルを利用する.....	43
クイック設定パネルを利用する.....	43

画面について

ホーム画面とアプリ一覧画面

本機のおもな操作は、電源を入则表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。



ホーム画面の見かた

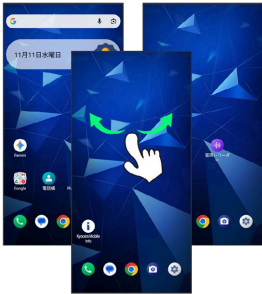


名称	説明
1 ステータスバー	下にフリックすると、通知パネルを表示します。2本指で下にフリックすると、クイック設定パネルを表示します。
2 待受エリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
3 クイック起動エリア	アイコンをタップすると、アプリや機能を起動できます。お好みのアプリのショートカットを設定できます。フォルダを設定することもできます。
4 ナビゲーションバー	フリックして操作します。

ホーム画面シートを切り替える

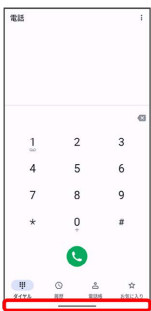
ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。

- ・ほかのホーム画面シートを表示しているときにナビゲーションバーを上フリックすると、最初のホーム画面に戻ります。



ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を「ナビゲーションバー」と呼びます。フリックして操作できます。



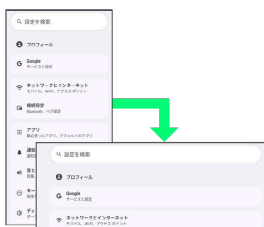
操作	説明
上にフリック	ホーム画面を表示します。
上にフリックして指を止める	最近使ったアプリを一覧表示し、起動や一覧からの削除ができます。
右にフリック	最近使ったアプリに切り替わります。
1 (横向き回転) / 1 (縦向き回転)	表示画面が縦／横表示に切り替わります。

- 1 **画面の自動回転** が無効のときに、本機を縦／横向きに回転させると表示されます。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、ナビゲーションバーに  が表示されます。 をタップすると、表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替えるときは、本機を縦向きに回転させて  をタップします。**画面の自動回転** を有効にしているときは本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。

- ・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。



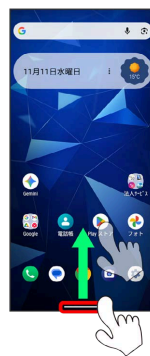
マルチウィンドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。あらかじめ、操作したい2つのアプリを起動しておいてください。ここでは、（電話帳）と （電話）を表示、操作する方法を例に説明します。

- ・アプリによっては、ウィンドウを利用できない場合があります。

1

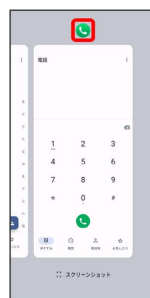
ナビゲーションバーを上フリックして指を止める



 最近使用したアプリの履歴が表示されます。

2

操作したいアプリのアイコンをタップ



3

分割画面



 マルチウィンドウ画面が表示され、選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

マルチウィンドウ画面下に表示されたアプリの履歴一覧から、次に操作したいアプリをタップ



タップしたアプリがマルチウィンドウ画面下部に表示されます。

+ マルチウィンドウ画面表示時の操作

アプリを切り替える

ナビゲーションバーを上フリックして指を止める → 操作したいアプリをタップ

・あらかじめ、操作したいアプリを起動しておいてください。

マルチウィンドウを終了する

仕切りバー（）を上下にフリック

スクリーンショットを撮る

電源キー／指紋センサーと音量小キーを同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。



- ・電源キー／指紋センサーと音量大キーを同時に押す → **スクリーンショット** と操作したり、ナビゲーションバーを上フリックして指を止める → **スクリーンショット** と操作しても、スクリーンショットを撮ることができます。
- ・撮影したスクリーンショットは、（フォト）などから確認することができます。
- ・アプリや機能によっては、スクリーンショットを撮ることができない場合があります。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



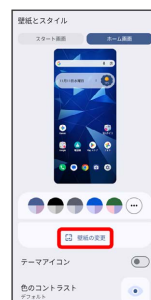
2

壁紙とスタイル



3

壁紙の変更



4

壁紙を選択



- ・**マイフォト** をタップすると、本体やSDカードに保存された画像を壁紙に設定することができます。画面の指示に従って設定してください。

5

ホーム画面 / スタート画面 → 壁紙に設定



6

設定する画面をタップ → 設定



🚩 壁紙が設定されます。

- ・設定した壁紙によっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。

ショートカットを追加する

1

アプリ一覧画面で追加したいアプリをロングタッチ



2

ホーム画面の追加したい場所にドラッグ



🚩 ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
カレンダー スケジュール	近いスケジュールを表示します。
カレンダーの [月] ビュー	カレンダーを表示します。
ドライブのクイック操作	Google ドライブ™でのファイルの検索、アップロード、スキャンを迅速化できます。
ファイルの候補	ファイルの候補や検索にすばやくアクセスできます。
ドライブのショートカット	Google ドライブのマイドライブへのショートカットをホーム画面に作成します。
ドライブのスキャン	ドキュメントをスキャンしてPDFを作ります。
思い出の写真	思い出の写真を表示します。
人物とペット	家族や友だち、ペットのベストショットが表示されます。
運転モード	運転モードで地図を表示します。
経路を検索	指定した目的地までの、経路検索のショートカットを作成します。
現在地を共有	マップで現在地を共有できます。
交通状況	現在地付近の交通状況を表示します。
友だちの現在地	指定した相手の現在地情報を確認できます。
会話	最近のメッセージ、不在着信、最新のステータスが表示されます。
アナログ	時刻がアナログ時計で表示されます。時計の種類は変更することができます。
スタック	時刻が縦に表示されます。時計の背景は変更することができます。
ストップウォッチ	ストップウォッチを操作できます。
デジタル	時刻が横に表示されます。時計の背景は変更することができます。
ワールド	時計アプリで都市を選択できます。時計の背景は変更することができます。
設定のショートカット	システム設定内の項目へのショートカットを作成します。
直接メッセージを送る	指定した連絡先へSMSを送信できます。
直接発信	指定した連絡先へ発信できます。
連絡先	指定した連絡先を表示します。
Chrome で検索	Chromeの検索バーを表示します。
Chrome のショートカット	Chromeのショートカットを表示します。
Chrome Dino	Chromeのゲームをプレイできます。
Chrome のブックマーク	Chromeのブックマークを表示します。
今後のミーティング	DialPad Meetingsを表示、参加できます。
あなたの利用時間	1日の利用時間を確認できます。

Gemini	Geminiにすばやくアクセスできます。
Gmail	指定したラベルのメールを確認したり、メールを作成できます。
Gmailのラベル	指定したラベルのスレッド一覧へのショートカットを作成します。
スナップショット	日時や天気、カレンダーの予定などを表示します。
Google	Google 検索バーをホーム画面に表示できます。
Finance ウォッチリスト	株価情報やインデックスなどを検索できます。
楽曲検索	近くで再生されている曲のタイトルを検索できます。
Google TV	Google TVを利用できます。
クイック キャプチャ	新しいメモをすぐに作成できます。
メモ コレクション	メモをまとめて確認できます。
単一メモ	特定のメモやリストをホーム画面に固定します。
検索	YouTube™での検索を行います。
クイック操作	YouTubeでの検索と閲覧をすばやく行います。
ターンテーブル	最近再生した曲にすばやくアクセスします。
再生中	YT Musicを利用できます。
最近再生	最近再生した動画、アルバム、プレイリストなどにすばやくアクセスします。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➡ ウィジェット



ウィジェット一覧画面が表示されます。

2

追加したいウィジェットをロングタッチ



3

追加したい場所にドラッグ



📅 ウィジェットが追加されます。

- ・追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。
- ・追加操作を途中で中止する場合は、画面上部の「キャンセル」までドラッグします。

+ ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➡ 移動したい場所にドラッグ

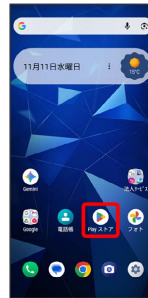
ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➡ 「削除」へドラッグ

フォルダを追加する

1

ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ



2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ



📁 フォルダが追加されます。

+ フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➡ ウィンドウ下部のタイトルをタップ ➡ フォルダ名を入力

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた



- 1 通知アイコン
- 2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着SMS／＋メッセージあり
	伝言メッセージあり（簡易留守録）
	発信中／着信中／通話中
	不在着信あり
	伝言メッセージあり（留守番電話）
	アラーム鳴動中／スヌーズ中／未確認のアラームあり
	タイマー動作中
	ストップウォッチ動作中
	緊急速報メール受信
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリのアップデート通知
	Bluetooth®によるファイル共有
	SDカード準備中

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	簡易留守録設定中
	Bluetooth®デバイスに接続中
	マナーモード（バイブ）設定中
	マナーモード（ミュート）設定中
	マナーモード（ドライブ）設定中
	音声サービスおよび高速大容量データ通信中
	音声サービスおよびデータ通信を利用可能（5G） ¹
	音声サービスおよびデータ通信を利用可能（4G LTE／4G） ²
	音声サービス利用不可、データ通信のみ利用可能（5G） ¹
	音声サービス利用不可、データ通信のみ利用可能（4G LTE／4G） ²
	音声サービスのみ利用可能、データ通信利用不可
	音声サービスおよびデータ通信が利用不可
	Wi-Fiネットワーク接続中
	電波レベル
	ローミング中
	機内モード
	電池残量が少ない状態
	電池残量十分
	電池充電中
	バッテリーケアモード中
	グローブタッチモード（有効）設定中
	現在地取得中
	スピーカーで通話中
	カメラを使用開始
	マイクを使用開始

- 1 お使いの端末画面上（画面上部）に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
- 2 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。

通知パネルを利用する

ステータスバーを下にフリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



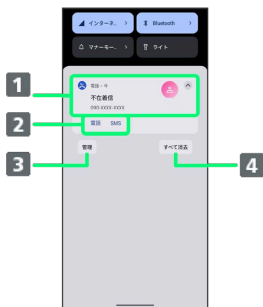
通知パネルが表示されます。

+ 通知パネルを閉じる

通知パネルを上フリック

- ・ナビゲーションバーを上フリックしても、通知パネル/クイック設定パネルを閉じることができます。

通知パネルの見かた



- 1 着信などの通知や実行中の機能を表示
- 2 通知内容を利用¹
- 3 通知を管理
- 4 通知をすべて消去

1 通知によって利用できる機能は異なります。たとえば着信の通知では、着信のあった電話番号に発信したり、SMSを送信できます。

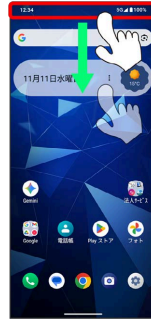
クイック設定パネルを利用する

通知パネルを下にフリックすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON/OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック



クイック設定パネルが表示されます。

- ・ステータスバーを2本指で下にフリックしても、クイック設定パネルを表示できます。

+ クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

クイック設定パネルを上フリック

- ・ナビゲーションバーを上フリックしても、クイック設定パネルを閉じることができます。

クイック設定パネルをアレンジする

クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで → 画面の指示に従ってアイコンをドラッグ

クイック設定パネルの見かた



- 1 画面の明るさを調整
- 2 モバイルネットワークとWi-FiのON/OFF
- 3 マナーモードの設定
- 4 アラームの設定
- 5 デバイス コントロールの設定
- 6 端末設定を表示
- 7 Bluetooth®のON/OFF
- 8 ライトのON/OFF
- 9 機内モードのON/OFF
- 10 ウォレットの設定
- 11 クイック設定パネルの編集
- 12 電源メニューの表示
- 13 画面の自動回転のON/OFF
- 14 キャストの設定
- 15 マイクへのアクセスのON/OFF
- 16 バッテリーセーバーのON/OFF
- 17 スクリーンレコードのON/OFF
- 18 カメラへのアクセスのON/OFF

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....	46
通話履歴から電話をかける.....	52
オプションサービス.....	53
通話の設定をする.....	59
電話帳を利用する.....	61
電話帳データを読み込む.....	68
電話帳データを保存する.....	69

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報や受信しているGNSS衛星情報を元に算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。
- ・日本国内では、USIMカードを取り付けていない、またはeSIMを有効にしていない場合は、緊急通報番号（110番、119番、118番）に発信できません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「[VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する](#)」および「[HD Voiceについて](#)」を参照してください。

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「ブチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

! 緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクサービスエリア内でのみご利用になれます。

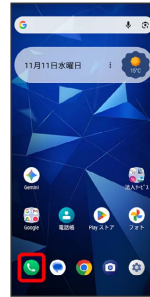
機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報ができませんのでご注意ください。

電話をかける

1

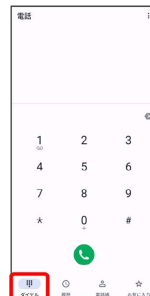
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

ダイヤル



 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら



通話が終了します。

+ 電話発信時の操作

スタート画面のセキュリティがかかった状態で、緊急通報する

緊急通報 → 電話番号を入力 →

・スタート画面のセキュリティを、**なし** または **スワイプ** 以外に設定しているときのみ利用できます。スタート画面のセキュリティについては「**セキュリティとプライバシーの設定**」を参照してください。

録音された留守番電話を再生する

電話番号発信画面で をロングタッチ → OK

留守番電話センターに発信します。

特番を付加する

電話番号発信画面で : → **特番付加** → **番号非通知**
(184) / 番号通知 (186)

プレフィックスを付加する

電話番号発信画面で : → **特番付加** → **プレフィックス**

→ 付加したいプレフィックスをタップ

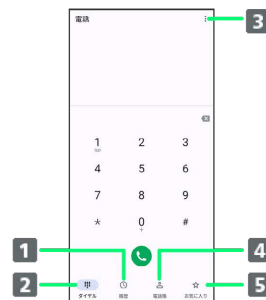
・プレフィックスを付加するには、プレフィックスを事前に追加しておく必要があります。プレフィックスを追加するときは、電話番号発信画面で : → **設定** → **プレフィックス** → **+** → プレフィックス名/番号を入力 → **保存** と操作してください。

? こんなときは

Q. 電話が繋がらない

- A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた



- 1 通話履歴を表示します。
- 2 電話番号発信画面を表示します。
- 3 メニューを表示します。
- 4 電話帳を表示します。
- 5 お気に入りに登録した連絡先を表示します。

💡 USIMカードとeSIMを同時に利用している場合

利用しているSIMが表示されます。

電話を受ける（画面消灯時／スタート画面表示時）

1

電話がかかってきたら  を右にドラッグ



 通話ができます。

- ・ **ステップアップ着信** がONのときは、不在着信のあと10分以内に同じ電話番号から着信がある場合に、着信音量を徐々に大きくしてお知らせします。 **ステップアップ着信** について詳しくは、「[通話の設定をする](#)」を参照してください。

2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

+ 電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量大／小キーまたは電源キー／指紋センサーを押す

着信を拒否する

電話がかかってきたら  を左にドラッグ

通話できない場合に相手にSMSでメッセージを送信する

着信画面で **クイック返信**  対象のメッセージをタップ

簡易留守録で応答する

着信画面で **留守録に録音**  **録音を開始**

着信を転送する

着信画面で **着信を転送**  **転送**

- ・ あらかじめ、転送電話サービスの設定をしておいてください。詳しくは、「[転送電話サービスを利用する](#)」を参照してください。

電話を受ける（画面点灯時／スタート画面以外）

1

電話がかかってきたら **応答**



 通話ができます。

- ・ 着信相手の表示部分をタップすると、着信画面が表示されます。
- ・ **ステップアップ着信** がONのときは、不在着信のあと10分以内に同じ電話番号から着信がある場合に、着信音量を徐々に大きくしてお知らせします。 **ステップアップ着信** について詳しくは、「[通話の設定をする](#)」を参照してください。

2

通話が終了したら 



 通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



- 1 電話帳に登録している画像が表示されます。
- 2 通話時間が表示されます。
- 3 通話を録音します。
- 4 別の相手に電話をかけます。
- 5 通話を保留します。
- 6 スピーカーを使って通話します。
- 7 通話を終了します。
- 8 HD Voiceで通話中です。
- 9 相手の名前／電話番号が表示されます。
- 10 通話の音質を設定します。
- 11 相手に音声聞こえないようにします。
- 12 ダイヤルキーを表示します。

USIMカードとeSIMを同時に利用している場合

利用しているSIMが表示されます。

+ 通話中の操作

相手に音声聞こえないようにする

通話中に **ミュート**

・通話中に **ミュートを解除** をタップすると、ミュートを解除できます。

通話を録音する

通話中に **通話を録音**

・通話中に **録音を終了** をタップすると、録音を停止します。

別の相手に電話をかける

通話中に **通話相手を追加** → 別の相手の電話番号を入力
→

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

1

電話がかかってきたら を右にドラッグ



通話ができます。

2

音量大／小キーを押す



通話音量が調整されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に **スピーカー** → OK



スピーカーフォンに切り替わります。

通話中に電話帳を確認する

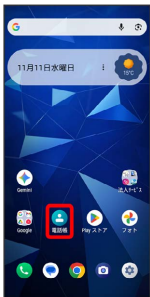
1

通話中にナビゲーションバーを上にフリック



2

ホーム画面で  (電話帳)



 電話帳が表示されます。

簡易留守録を利用する

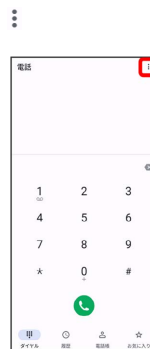
1

ホーム画面で  (電話)



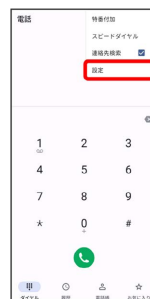
 電話画面が表示されます。

2



3

設定



4

簡易留守録



 簡易留守録設定画面が表示されます。

5

簡易留守録応答設定 (☒ 表示)

簡易留守録設定が完了します。

通話後録音を利用する

通話開始と同時に通話音声メモの録音を開始するにはあらかじめ設定が必要です。

1

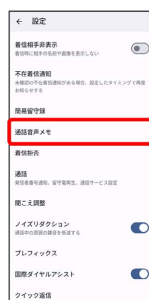
ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

設定 通話音声メモ



3

通話後録音 通話後録音を使用 (☒ 表示)



4

録音する対象 → すべて / ユーザー設定



☑ 通話後録音の設定が完了します。

VoLTE/VoLTE (HD+) を利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。

- ・ソフトバンク/ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE (HD+) 対応機との間で利用できます。また、本機/相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、「ネットワークタイプ」の4Gサービス設定が有効であること、の両方を満たすことが必要です。
- ・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/other-services/volte/>

! VoLTE/VoLTE (HD+) 利用時のご注意

VoLTE/VoLTE (HD+) は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE/VoLTE (HD+) が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 (●) になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
ト → SIM → SIMを選択 → 優先ネットワークの種類
→ 5G/4G/3G/GSM / 4G/3G/GSM

- ・無効 (○) になっているときは、5G/4G/3G/GSM / 4G/3G/GSM をタップして有効 (●) にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

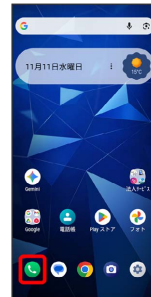
- ・ソフトバンク/ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEに対応しています。VoLTEと組み合わせることとで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

通話履歴から電話をかける

通話履歴から電話をかける

1

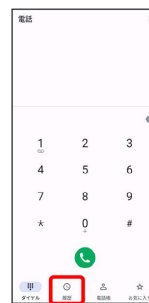
ホーム画面で (電話)



☑ 電話画面が表示されます。

2

履歴



☑ 通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の (電話)



☑ 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話が終了したら 



 通話が終了します。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話に出られないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話プラス ¹	圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話 ¹	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話 ¹	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりできます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
一定額ストップサービス ¹	ご利用金額が設定額を超えた場合、発信（音声発信・メールサービス・パケット通信）を停止します。
ナンバーブロック ¹	かかってきたいたずら電話や迷惑電話などを次から着信しないように設定できます。

¹ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

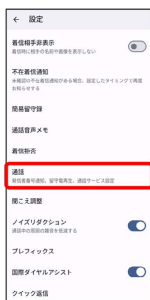
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

  設定  通話



 通話設定画面が表示されます。

・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、  設定  通話アカウント  設定するSIMをタップしてください。

3

通話サービス設定



4

留守番電話・転送電話



5

留守番電話・転送電話  転送電話ON



6

呼び出し時間  呼び出し時間を選択



7

転送先の電話番号  電話番号を入力  登録



 転送先の電話番号が設定されます。

8

確定



転送電話サービスが設定されます。

留守番電話プラスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

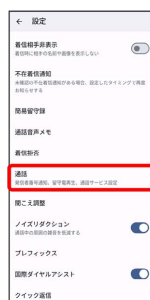
ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

設定 → 通話



通話設定画面が表示されます。

・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定 → 通話アカウント → 設定するSIMをタップしてください。

3

通話サービス設定



4

留守番電話・転送電話



5

留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON



6

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択



7

確定



留守番電話プラスが設定されます。

・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にフリックして留守番電話の通知をタップし、音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

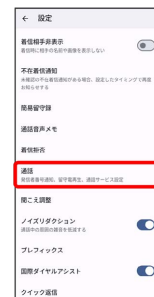
ホーム画面で  (電話)



 電話画面が表示されます。

2

⋮ → 設定 → 通話

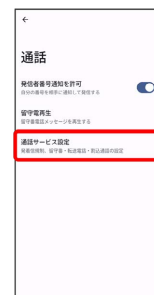


 通話設定画面が表示されます。

・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、⋮ → 設定 → 通話アカウント → 設定するSIMをタップしてください。

3

通話サービス設定



4

「割込通話」の  ( 表示)



 割込通話が設定されます。

- ・タップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。
- ・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。📞 を右へドラッグして通話を開始できます。

グループ通話を利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に **通話相手を追加**



2

別の相手の電話番号を入力  



3

相手が応答したら **グループ通話**



 グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを設定する

1

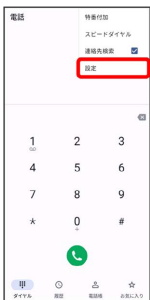
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

 **設定**



 設定画面が表示されます。

3

通話  **発信者番号通知を許可** ( 表示)



 発信者番号通知サービスが設定されます。

- ・ **発信者番号通知を許可** をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。
- ・ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、  **設定**  **通話アカウント**  設定するSIMを選択  **発信者番号通知を許可** をタップしてください。

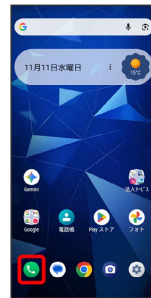
発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

- ・ 発着信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。
- ・ エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1

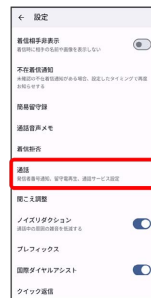
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

 **設定**  **通話**



 通話設定画面が表示されます。

- ・ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、  **設定**  **通話アカウント**  設定するSIMをタップしてください。

3

通話サービス設定



4

発信規制 / 着信規制



5

規制する発信／着信条件をタップ



 発信規制サービスが設定されます。

通話の設定をする

通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
通話時間	通話時間の累計を確認します。
ロック解除中の着信画面の表示	画面点灯時に着信した場合の着信画面の表示を設定します。
ステップアップ着信	不在着信のあと、10分以内に同じ電話番号から着信があるとき、着信音量を徐々に大きくしてお知らせするかどうかを設定します。
画面消灯中のライト点滅着信	画面消灯中に着信したときに、撮影ライト／ライトを点滅してお知らせするかどうかを設定します。
着信相手非表示	着信時に相手の情報を表示するかどうかを設定します。
不在着信通知	未確認の不在着信通知があるときに再度お知らせするタイミングを設定します。
簡易留守録	簡易留守録に関する設定をします。
通話音声メモ	通話音声メモの再生や削除、通話後録音の設定などができます。
着信拒否	電話着信の拒否を設定します。
通話 ¹	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発信者番号通知を許可 自分の電話番号を相手に通知して発信するかどうかを設定します。詳しくは、「 発信者番号通知サービスを設定する 」を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 留守電再生 留守番電話メッセージを再生します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通話サービス設定 留守番・転送電話／発信規制などを設定します。詳しくは、「 発信規制サービスを利用する 」、「 留守番電話プラスを利用する 」、「 転送電話サービスを利用する 」、「 割込通話を利用する 」を参照してください。
聞こえ調整	通話中の音質を設定します。
ノイズリダクション	通話中の周囲の雑音を低減するかどうかを設定します。
プレフィックス	電話をかけるときに電話番号の先頭に追加できるプレフィックス番号を登録します。
国際ダイヤルアシスト	海外から国際電話を簡単にかけられるようにするかどうかを設定します。
クイック返信	着信にSMSで返信するときのメッセージを設定します。

¹ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、「通話アカウント」と表示されます。

1

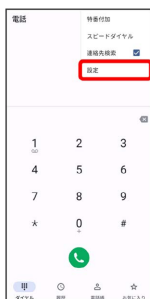
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

  設定



3

各項目を設定



 通話に関する設定が終了します。

番号を指定して着信やSMSを拒否する

電話番号を指定して、着信やSMSの受信を拒否することができます。

1

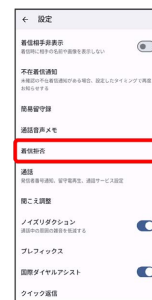
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

  設定  着信拒否



3

電話番号指定  



4

拒否する番号を入力 → 登録



拒否の設定が完了します。

・ 電話帳 / 通話履歴 をタップすると電話帳/通話履歴から電話番号を入力できます。

電話帳を利用する

電話帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。
グループを利用することで連絡先をグループで管理できます。

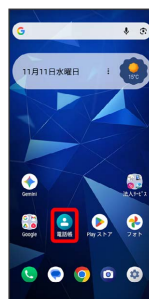
！ 電話帳の消失または変化について

電話帳に登録したデータは、電池残量の少ない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

1

ホーム画面で (電話帳)



電話帳画面が表示されます。

2

すべての連絡先



3



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

各項目を入力



5

保存



連絡先が登録されます。

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

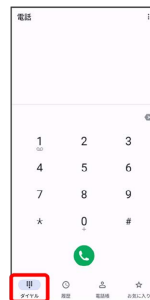
ホーム画面で (電話)



電話画面が表示されます。

2

ダイヤル



電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



4

電話帳に登録



5

連絡先を作成



6

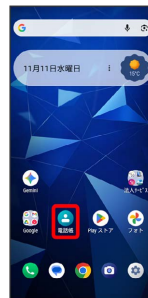
各項目を入力 → 保存


 連絡先の登録が完了します。

連絡先を確認する

1

ホーム画面で (電話帳)

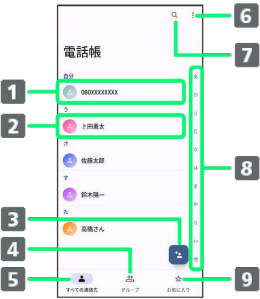

 電話帳画面が表示されます。

2

確認する連絡先をタップ


 連絡先詳細画面が表示されます。

電話帳画面の見かた



名称	説明
1 自分の連絡先	自分の連絡先を表示／編集できます。
2 連絡先	タップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
3 連絡先の追加	連絡先を新しく追加します。
4 グループ	連絡先のグループを表示したり、編集したりします。
5 すべての連絡先	すべての連絡先を表示します。
6 メニュー	電話帳の各種設定を行います。
7 検索	連絡先を検索できます。
8 索引	索引から連絡先を探せます。
9 お気に入り	お気に入りに登録した連絡先を表示します。

連絡先を編集する

1

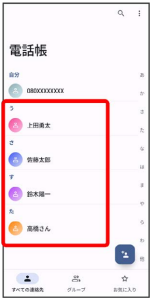
ホーム画面で (電話帳)



電話帳画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ



3



4

各項目を編集



5

保存



連絡先の変更が完了します。

+ 連絡先編集時の操作

ほかの連絡先に統合する

連絡先詳細画面で **⋮** → **統合** → 統合する連絡先をタップ

統合した連絡先を元に戻す

連絡先詳細画面で **⋮** → **分割** → **OK**

連絡先をホーム画面に配置する

連絡先詳細画面で **⋮** → **ホーム画面に配置** → 画面の指示に従って操作

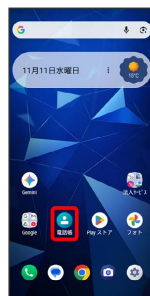
連絡先の登録先アカウントを変更する

連絡先詳細画面で **⋮** → **登録先アカウントの変更** → アカウントを選択

連絡先を削除する

1

ホーム画面で **電話帳** (電話帳)



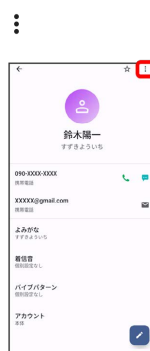
電話帳画面が表示されます。

2

対象の連絡先をタップ



3



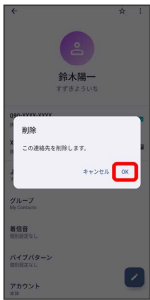
4

削除



5

OK

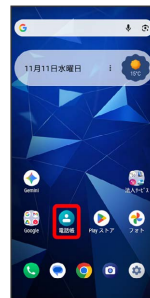


連絡先が削除されます。

グループを設定する

1

ホーム画面で (電話帳)



電話帳画面が表示されます。

2

グループ →



・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

グループ名を入力



4

連絡先を登録／解除



5

グループを設定する連絡先を選択 → OK



6

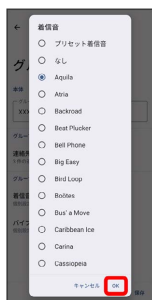
着信音



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

7

設定する着信音を選択 → OK



8

バイブパターン



9

設定するバイブパターンを選択 → OK



10

保存



選択した連絡先にグループが設定されます。

+ グループ設定時の操作

グループに連絡先を追加する

電話帳画面で **グループ** → 連絡先を追加するグループを選択 → **連絡先を登録/解除** → 追加する連絡先を選択 → **OK** → **保存**

グループに連絡先が追加されます。

グループから連絡先を解除する

電話帳画面で **グループ** → 連絡先を解除するグループを選択 → **連絡先を登録/解除** → 解除する連絡先を選択 → **OK** → **保存**

グループから連絡先が解除されます。

グループ名を変更する

電話帳画面で **グループ** → 名前を変更するグループを選択 → **グループ名を変更** → **保存**

グループ名が変更されます。

グループを削除する

電話帳画面で **グループ** ➡ 削除するグループを選択 ➡
⋮ ➡ **削除** ➡ **OK**

🚩 グループが削除されます。

電話帳データを読み込む

SDカードから電話帳データを読み込む

SDカードに保存（バックアップ）した電話帳データを読み込み（インポート）できます。

1

ホーム画面で 👤 （電話帳）



🚩 電話帳画面が表示されます。

2

すべての連絡先



3



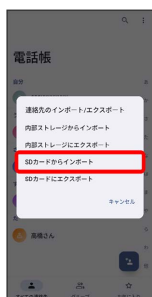
4

インポート/エクスポート



5

SDカードからインポート



電話帳データの読み込みが完了します。

- ・SDカードに保存した電話帳データが複数ある場合は、画面の指示に従って操作してください。
- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電話帳データを保存する

SDカードに電話帳データを保存する

1

ホーム画面で (電話帳)



電話帳画面が表示されます。

2

すべての連絡先



3



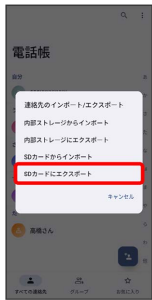
4

インポート/エクスポート



5

SDカードにエクスポート



6

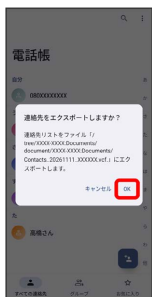
エクスポートする連絡先を選択 → OK



- ・ **すべて選択** をタップするとすべての連絡先を選択できます。

7

保存場所を選択 → このフォルダを使用 → OK



 SDカードに電話帳データが保存されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メール

+メッセージについて.....	72
+メッセージ利用の準備を行う.....	73
連絡先を利用する.....	79
メッセージを送信する.....	86
メッセージを確認する.....	94
グループメッセージを利用する.....	102
スタンプを利用する.....	106
+メッセージの設定をする.....	108
バックアップ/復元する.....	116
公式アカウントとは.....	125
公式アカウントを検索する.....	126
公式アカウントを利用するには.....	130
公式アカウントを管理する.....	131

+メッセージについて

💡 データ移行について

データ移行について、詳しくは+メッセージ使い方ガイド(<https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>)を参照してください。

+ +メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面を上フリック (SoftBank) (+メッセージ) マイページ ヘルプ

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面を上フリック (SoftBank) (+メッセージ) マイページ +メッセージについて 利用規約 / プライバシーポリシー / 著作権情報

+メッセージでできること

1

(+メッセージ) は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。



2

写真や動画はもちろん、スタンプや現在地の情報を送受信することもできます。



3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。



4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



メッセージの種類

(+メッセージ) では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

+メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「+メッセージ」からメッセージが送信されます。

「+メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。

「+メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



+メッセージ利用の準備を行う

④（+メッセージ）をはじめて起動したときは、④（+メッセージ）についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、④（+メッセージ）を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。

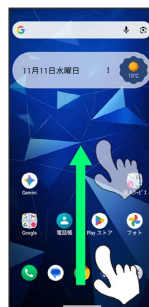
また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

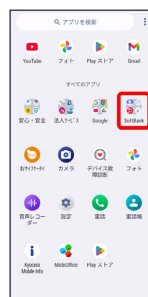
1

ホーム画面を上フリック



2

(SoftBank)



3

④（+メッセージ）



4

次へ



- ・アクセス権限の設定画面が表示された場合は、機能の利用を許可してください。機能の利用を許可しなかった場合は、+メッセージが正常に動作しないことがあります。
- ・他のメールアプリをデフォルトのSMSアプリとして設定している場合は、+メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定する画面が表示されます。画面の指示に従って+メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定してください。

5

設定が完了すると画面が自動的に切り替わります



- ・Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従って操作してください。

6

同意する



7

会話表示にする / フォルダ表示にする → 次へ



8

画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順12に進みます。

9

画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順12に進みます。

10

画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順12に進みます。

11

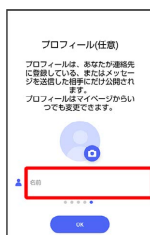
画面を左にフリック



- ・「スキップ」をタップすると手順12に進みます。

12

プロフィール（名前／ひとこと／場所登録）を設定



- ・設定せずに **OK** をタップして、あとで設定することもできます。
詳しくは「[プロフィールを編集する](#)」を参照してください。

13

OK



初回起動の設定が完了します。

- ・**+**（+メッセージ）／**メール**（SoftBankメール）のバックアップデータがSDカード／本体／SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

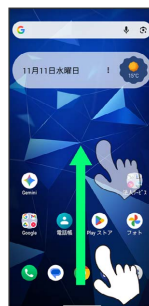
パスコードを設定する

パスコードを設定すると、**+**（+メッセージ）を開く際にパスコードの入力が必要になります。



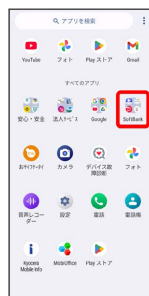
1

ホーム画面を上フリック



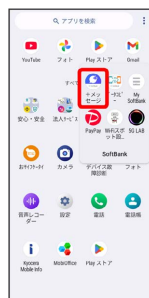
2

+（SoftBank）



3

+（+メッセージ）



4

マイページ



5

設定



6

プライバシー



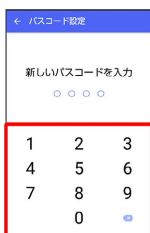
7

パスコードを設定



8

パスコードを入力



9

パスコードを再度入力



10

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定



パスコードが設定されます。

+ パスコードの設定を解除する

ホーム画面を上フリック → (SoftBank) → (+メッセージ) → パスコードを入力 → マイページ → 設定 → プライバシー → パスコード設定を解除

既読を通知する設定を変更する

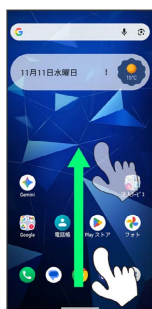
初期設定では、受信した+メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが ✓（配信済み）から ✓（既読）に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても ✓ のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

- ・既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことも通知されなくなります。



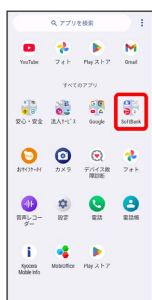
1

ホーム画面を上フリック



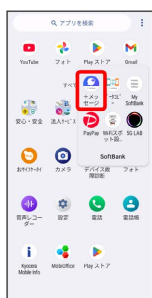
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

プライバシー



7

メッセージの既読機能



既読を通知する設定が変更されます。

- ・タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

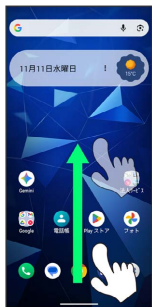
連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。

設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。



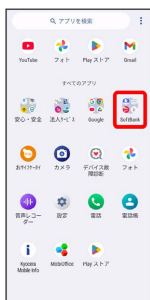
1

ホーム画面を上フリック



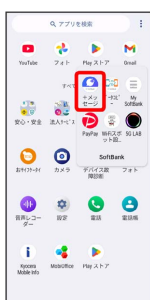
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

連絡先未登録者をフィルタリング



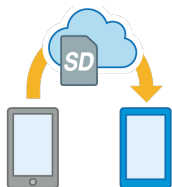
不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効 (●) / 無効 (○) が切り替わります。

データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。

データ移行について、詳しくは [+メッセージ 使い方ガイド](https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/) (<https://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/>) を参照してください。



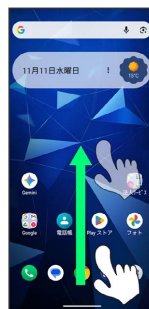
連絡先を利用する

(+メッセージ) の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。 (+メッセージ) で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。+メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、 が表示されます。

プロフィールを確認する

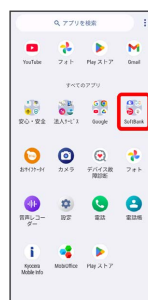
1

ホーム画面を上フリック



2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

連絡先



5

プロフィールをタップ

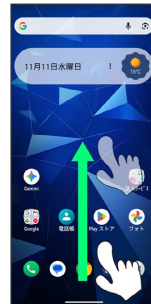


📱 プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

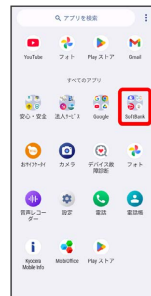
1

ホーム画面を上フリック



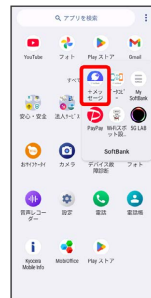
2

📱 (SoftBank)



3

📱 (+メッセージ)



4

連絡先



5

プロフィールをタップ



6

各項目を編集 → OK



プロフィールの編集が完了します。

プロフィール画面の見かた

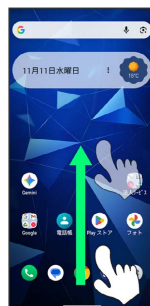


- 1 プロフィール画像
- 2 プロフィール画像編集
- 3 名前／名前編集
- 4 ひとこと／ひとこと編集
- 5 位置情報／位置情報編集
- 6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

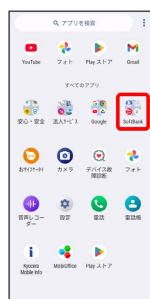
1

ホーム画面を上フリック



2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

連絡先



5



6

検索するキーワードを入力

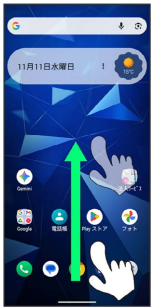


🔍 検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

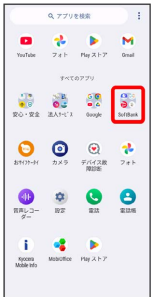
1

ホーム画面を上フリック



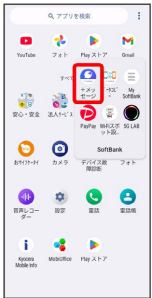
2

📱 (SoftBank)



3

📧 (+メッセージ)



4

連絡先



5



6

QRコードで追加



- ・ **新しい連絡先** をタップすると、電話帳アプリが開き、連絡先を作成することができます。

7

相手機器でQRコードを表示 → QRコードを画面中央に表示



8

はい



- 連絡先が追加されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

ホーム画面を上フリック → (SoftBank) →
(+メッセージ) → マイページ → QRコード

自分のQRコードを保存する

ホーム画面を上フリック → (SoftBank) →
(+メッセージ) → マイページ → QRコード →
→ ギャラリーに保存

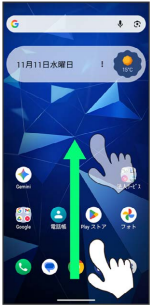
自分のQRコードを共有する

ホーム画面を上フリック → (SoftBank) →
(+メッセージ) → マイページ → QRコード →
→ 共有 → 画面の指示に従って操作

連絡先ごとに通知音を変更する

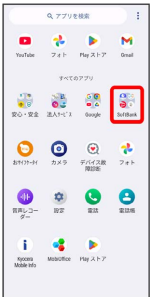
1

ホーム画面を上フリック



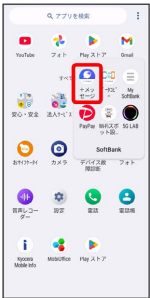
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

連絡先



5

通知音を変更する連絡先をタップ



6



7

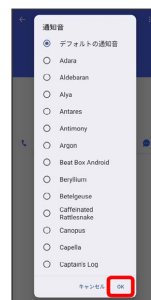
通知音設定



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

8

通知音をタップ ➡ OK



通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた



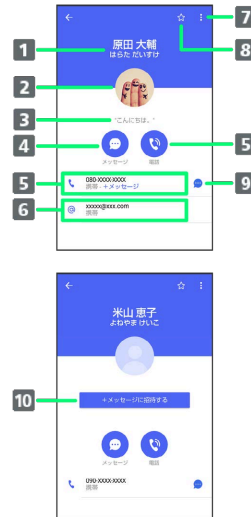
- 1 表示する連絡先の切り替え
- 2 プロフィールを表示
- 3 お気に入りに登録した連絡先
- 4 連絡先詳細画面を表示
- 5 連絡先を検索
- 6 公式アカウントを検索
- 7 +メッセージの連絡先¹
- 8 連絡先の追加

1 (+メッセージ) を利用している連絡先に表示されます。

+ 表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で **すべての連絡先** / **+メッセージの連絡先**
 先 **+メッセージの連絡先** / **すべての連絡先**

連絡先詳細画面の見かた



- 1 名前
- 2 プロフィール画像
- 3 ひとこと
- 4 メッセージ作成
- 5 電話発信
- 6 S!メール作成
- 7 メニューを表示
- 8 お気に入り登録 () / 解除 ()
- 9 +メッセージ/SMS作成
- 10 +メッセージに招待¹

1 (+メッセージ) を利用していない連絡先に表示されます。

+ 連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で /

・タップするたびに、登録 () / 解除 () が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で **編集** 各項目を編集 **保存**

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で **連絡先を共有** 共有先のメッセージをタップ 共有する情報を選択 (表示)

・連絡先詳細画面で **連絡先を共有** 共有先の連絡先をタップ **OK** 共有する情報を選択 (表示) をタップしても連絡先を共有できます。

・共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号／メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で   **ブロック**

- ・メッセージのブロックについて詳しくは、「[メッセージをブロックする](#)」を参照してください。
- ・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で   **ブロック解除** をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で   **迷惑メッセージ報告**  **報告する電話番号／メールアドレスをタップ**  **報告理由を選択** ( 表示)    **送信**  **閉じる** / **ブロック**

連絡先を削除する

連絡先詳細画面で   **連絡先を削除**  **削除**

- ・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

+ 送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で   **SMS／S!メールに切替**

- ・ **SMS／S!メールに切替** をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。

+メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

- ・ +メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
- ・ S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
+メッセージ	画像、動画、スタンプ、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

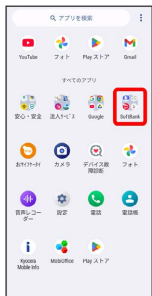
1

ホーム画面を上フリック



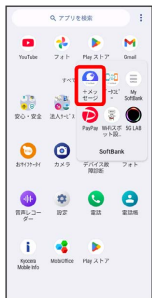
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

メッセージ



5



6

新しいメッセージ



7

送信する宛先をタップ



メッセージ画面が表示されます。

・連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号／メールアドレスを入力 → **追加** をタップしてメッセージを作成できます。

8

メッセージ入力欄をタップ



9

メッセージを入力 → →



🚩 メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で 😊



2

スタンプの種類をタップ



3

スタンプをタップ



4

➡ / スタンプのプレビューをタップ



🚩 スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で (+)



2

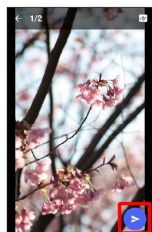


3

送信する画像／動画をタップ



4



画像／動画が送信されます。

- ・ 画像を編集するときは、 / 画面の指示に従って操作 をタップしてください。
- ・ S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で (+)



2



3



音声メッセージの録音が始まります。

4

録音終了時に



5



音声メッセージが送信されます。

- ・ をタップすると音声メッセージを再生できます。
- ・ をタップすると音声メッセージが削除されます。
- ・ S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で



2



- ・ アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

地図を上にフリック



- ・ をタップすると、現在地情報が送信されます。

4



5

位置情報のキーワードを入力 ➡ 送りたい位置情報をタップ



6



 位置情報が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡  をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で 



2



3

連絡先



4

連絡先を選択 ➡ 



・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択 (☒ 表示) ➡ ➤



連絡先が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➤ をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で (+)



2



3

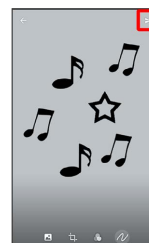
スケッチ



スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 ➡ ➤



スケッチが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➤ をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

+ スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で  → 色をタップ

スケッチの一部を切り出す（トリミング）

スケッチ画面で  → 画面の指示に従って操作 → OK

フィルターを設定する

スケッチ画面で  → フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で  → 

- ・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
- ・ペンの線の太さを変更するときは、「線の太さ／サイズ」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの不透明度を変更するときは、「不透明度」の○を左右にドラッグします。
- ・ペンの色を変更するときは、 → 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で  →  → スタンプをタップ

- ・スケッチ画面をタップするとスタンプを押すことができます。

消しゴムを利用する

スケッチ画面で  → 

- ・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。

スケッチをリセットする

スケッチ画面で  →  → 削除

- ・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で 



2



3

ファイル共有



4



5

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



6

ファイルをタップ



📁 ファイルが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➡ ➡ をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する

💡 ローミング時の+メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に+メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面で ⚙️ (設定) ➡ ネットワークとインターネット ➡ SIM ➡ SIMを選択 ➡ ローミング ➡ OK と操作してローミングを有効 (🔘 表示) にしてください。

メッセージを確認する

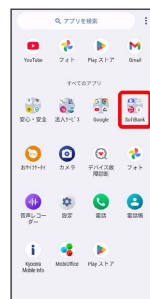
1

ホーム画面を上フリック



2

📱 (SoftBank)



3

📱 (+メッセージ)



4

メッセージ



メッセージ一覧画面が表示されます。

5

メッセージをタップ



メッセージ画面が表示されます。

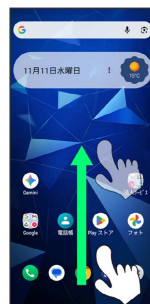
+ 手動でS!メールを受信する

ホーム画面を上フリック (SoftBank) (＋メッセージ) → マイページ → 新着メール受信 → 新着メール問い合わせ → OK

メッセージをブロックする

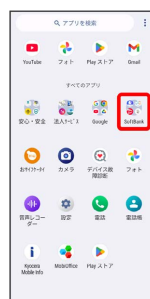
1

ホーム画面を上フリック



2

(SoftBank)



3

(＋メッセージ)



4

メッセージ



5

ブロックしたいメッセージをタップ



6



7

ブロック



🚫 メッセージがブロックされます。

💡 メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号／メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号／メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

+ メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面を上フリック (SoftBank) (+メッセージ) マイページ 設定 プライバシー ブロックメッセージ メッセージをタップ

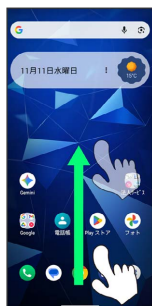
メッセージのブロックを解除する

ホーム画面を上フリック (SoftBank) (+メッセージ) マイページ 設定 プライバシー ブロックリスト ブロックリスト編集 ブロック解除

迷惑メッセージを報告する

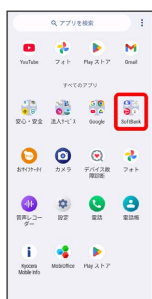
1

ホーム画面を上フリック



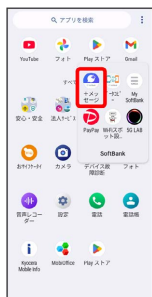
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

メッセージ



5

報告したいメッセージをタップ



6



7

迷惑メッセージ報告



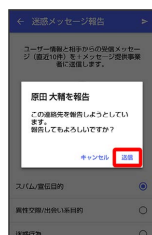
8

報告理由を選択 (☒ 表示) ☐ ☐

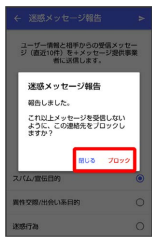


9

送信



閉じる / ブロック



迷惑メッセージが報告されます。

メッセージ一覧画面の見かた



- 1 登録のない連絡先からのメッセージ
- 2 メニューを表示
- 3 メッセージの検索
- 4 ピンを付けたメッセージ
- 5 プロフィール画像／宛先／送受信・保存日時など
- 6 グループメッセージ
- 7 メッセージの新規作成

アイコン	説明
1	未読メッセージあり ¹
	下書きあり

1 数字は未読メッセージの件数です。

+ メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で **すべて既読**

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で **メッセージの並べ替え** **受信日時** / **未読メッセージ** / **お気に入りの連絡先**

メッセージを検索する

メッセージ本文、差出人、件名から該当するメッセージを検索することができます。

メッセージ一覧画面で **検索する文字を入力**

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **削除**

・複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **ピンを付ける**

・メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **ピンを外す** をタップします。

メッセージを非表示にする

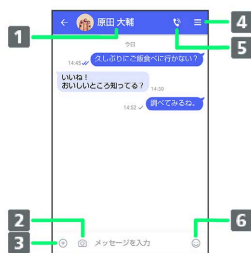
メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **非表示**

・非表示にしたメッセージを再表示するときは、メッセージ一覧画面で **マイページ** **設定** **プライバシー** **非表示メッセージ** **非表示にしたメッセージをロングタッチ** **再表示** をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ **通知設定** **1時間通知をOFF** / **08:00まで通知をOFF** / **受信通知をOFF** / **受信通知をON**

メッセージ画面の見かた



- 1 宛先¹
- 2 クイックメニュー²
- 3 データの送信³
- 4 メニューを表示
- 5 電話発信⁴
- 6 スタンプの送信

- 1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
- 2 カメラや音声メッセージなど、自由に設定できます。詳しくは「[写真や動画の設定](#)」を参照してください。
- 3 +メッセージとS!メールで利用できます。
- 4 +メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	説明
✓	既読 ¹
✓	配信済み ²

- 1 +メッセージでのみ表示されます。
- 2 SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

+ メッセージ画面利用時の操作

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

メッセージ画面で → プライバシー設定 → メッセージの既読機能 → 個別設定しない (ON) / ON / OFF

メッセージごとの通知音を設定する

メッセージ画面で → 通知音設定 → 通知音設定 → 設定する着信音をタップ → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で → 通知設定 → 1時間通知をOFF / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF / 受信通知をON

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で → 送受信した写真や動画

受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

メッセージ画面で → 写真や動画の端末自動保存 → 個別設定しない (OFF) / ON / OFF

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で → 宛先を追加 → 宛先を選択 → OK → グループ名・グループ画像を設定 → OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で → 背景を変更 → 画像をタップ → この画面にのみ適用 / すべてに適用

- ・「この画面にのみ適用」をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・「すべてに適用」をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
- ・画像をタップする画面で **カメラ** / **ギャラリー** をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
- ・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できません。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したりほかのアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で → メッセージ履歴を保存 → メッセージ履歴を共有する宛先をタップ / メッセージ履歴を共有するアプリをタップ → 画面の指示に従って操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で → **連絡先を表示**

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ → → → 転送先の連絡先をタップ → **OK**

- ・メッセージを転送する場合は、**OK** をタップしたあとに をタップします。
- ・S!メールの場合は、 をタップするとファイルを転送できません。

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ

- ・S!メールやグループメッセージの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ → → をタップします。
- ・画像選択時など、 が表示されない場合があります。その場合は、 → → をタップしてください。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → **保存** → 画面の指示に従って操作

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ → →

写真や動画をダウンロードする

[モバイルデータ通信時] 写真や動画の自動ダウンロード
 / **[Wi-Fi通信時] 写真や動画の自動ダウンロード** が無効
 (表示) のときに利用できます。

メッセージ画面で受信した写真や動画の → **いいえ** / **はい**

フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。



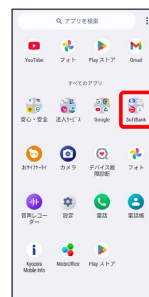
1

ホーム画面を上フリック



2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

画面表示



7

表示モード



8

フォルダ形式で表示



フォルダ形式の表示に切り替わります。

- ・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「[フォルダ一覧画面の見かた](#)」、「[メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）](#)」を参照してください。

フォルダ一覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、（+メッセージ）起動直後の画面はフォルダ一覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「[フォルダ形式の表示に切り替える](#)」を参照してください。



- 1 メニューを表示
- 2 未読メッセージ件数
- 3 サブフォルダ
- 4 公式アカウント一覧画面を表示
- 5 迷惑メッセージフォルダ
- 6 メッセージの新規作成

+ フォルダ一覧画面利用時の操作

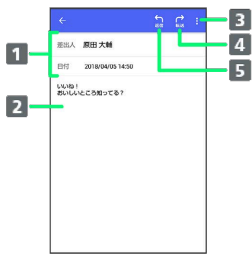
受信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で → [受信フォルダ作成](#) → フォルダ名を入力 → [作成](#)

送信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で → [送信フォルダ作成](#) → フォルダ名を入力 → [作成](#)

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



- 1 差出人／送受信日時など
- 2 本文
- 3 メニューを表示
- 4 メッセージを転送
- 5 メッセージに返信

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

👤（+メッセージ）利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。

同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。



💡 グループS!メールについて

メールアドレスや、+メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。

- ・スタンプの送受信
- ・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

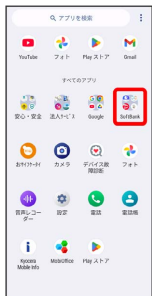
1

ホーム画面を上フリック



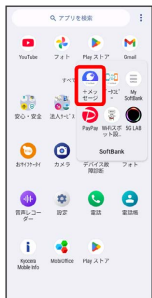
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

メッセージ



5



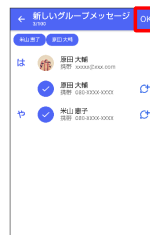
6

新しいグループメッセージ



7

グループメッセージを送信する宛先を選択 → OK



・最大で99人を宛先に選択できます。

8

グループ名・グループ画像を設定 → OK



グループメッセージ画面が表示されます。

9

メッセージ入力欄をタップ



10

メッセージを入力 → ➡



 グループメッセージが送信されます。

💡 メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。

自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

+ メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

メッセージ入力欄で「@」を入力 → メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 → メッセージを入力 → ➡

- ・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
- ・メッセージ入力欄で (+) → @ と操作しても「@」を入力することができます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で 



2

宛先を追加



3

宛先を選択 → ➡ OK



 グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

- ・追加可能な宛先は、 (+メッセージ) を利用している連絡先のみです。 (+メッセージ) を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

1

グループメッセージ画面で 



2

グループから退出



3

退出



 グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた



- 1 メンバー数
- 2 グループ画像
- 3 メニューを表示
- 4 グループ名

+ グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名/グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で    

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で     / ON / OFF

グループメッセージごとの通知音を設定する

グループメッセージ画面で     

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通知設定をする

グループメッセージ画面で    / 08:00まで通知をOFF / 受信通知をOFF / 受信通知をON

自分へのメンションを通知するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で  

- ・「自分へのメンション通知」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・「通知設定」で受信通知をOFFに設定している場合のみ表示されます。

グループ内で送受信した写真や動画などのファイルを確認する

グループメッセージ画面で  

グループ内で受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で → 写真や動画の端末自動保存 → 個別設定しない (OFF) / ON / OFF

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で → 送受信した現在地を一括表示

背景を変更する

グループメッセージ画面で → 背景を変更 → 背景を選択 → この画面にのみ適用 / すべてに適用

・カメラ / ギャラリー を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり、ほかのアプリへコピーすることができます。

グループメッセージ画面で → メッセージ履歴を保存 → メッセージ履歴を共有する宛先をタップ / メッセージ履歴を共有するアプリをタップ → 画面の指示に従って操作

メッセージの配信状態を確認する

グループメッセージ画面で送信したメッセージをロングタッチ → → 配信状態

スタンプを利用する

スタンプストアについて

スタンプストアから、+メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。



スタンプをダウンロードする

1

メッセージ画面で ☺



2



3

スタンプをタップ



4

ダウンロード



スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

メッセージ画面で ☺



2



3



マイスタンプ画面が表示されます。

4



マイスタンプの編集画面が表示されます。

5

☰ をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。



6

✖ をタップするとスタンプを削除できます。



7

OK



🏁 マイスタンプの編集を終了します。

+メッセージの設定をする

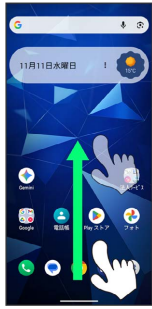
メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で 連絡先登録済み ➡ 不明な差出人 をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ／復元します。 詳しくは、「 バックアップ／復元する 」を参照してください。
リンクアクセス・URLプレビュー	送受信したメッセージに含まれるリンクへのアクセス許可範囲を設定したり、URLのプレビューを表示するかどうかを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で すべて既読 ➡ すべて既読 をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	SMS／S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
連結SMSで送信	70文字を超えるSMSを送信できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。
メッセージ設定をリセット	メッセージ設定をリセットします。

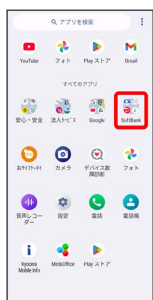
1

ホーム画面を上フリック



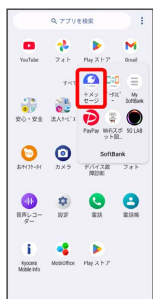
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

各項目を設定

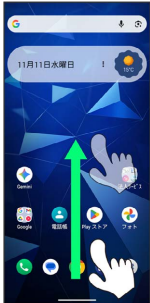

 設定が反映されます。

公式アカウントの設定

通知音を変更できます。

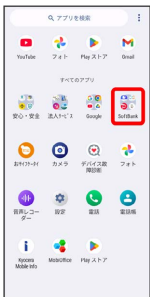
1

ホーム画面を上フリック



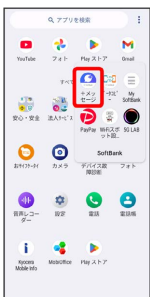
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

公式アカウント



7

通知音設定



8

画面の指示に従って操作

 設定が反映されます。

写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
[モバイルデータ通信時] 写真や動画の自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
[Wi-Fi通信時] 写真や動画の自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
写真や動画の端末自動保存	受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動で保存するかどうかを設定します。
送信画像サイズ (推奨 大)	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ (推奨 小)	送信する動画のサイズを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。
写真や動画設定をリセット	写真や動画設定をリセットします。

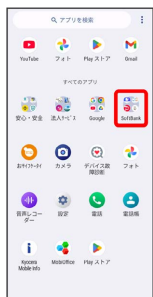
1

ホーム画面を上フリック



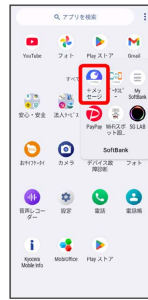
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

写真や動画



7

各項目を設定



設定が反映されます。

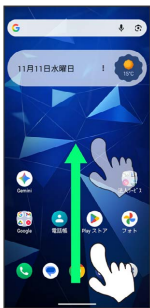
画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマカラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式／フォルダ形式を切り替えます。 詳しくは、「 フォルダ形式の表示に切り替える 」を参照してください。

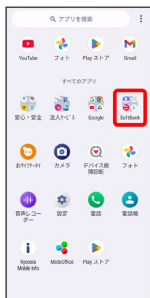
1

ホーム画面を上にフリック



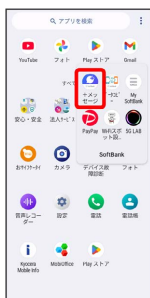
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

画面表示



7

各項目を設定



 設定が反映されます。

通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイブレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯させるかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。
通知設定をリセット	通知設定をリセットします。

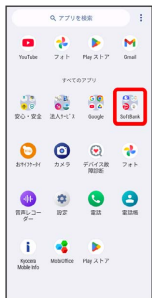
1

ホーム画面を上フリック



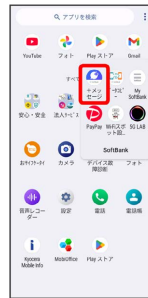
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

通知



7

各項目を設定



設定が反映されます。

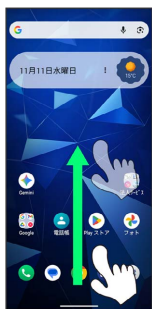
プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「 パスコードを設定する 」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「 既読を通知する設定を変更する 」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
ブロックメッセージの自動削除	ブロックした連絡先からのメッセージを自動で削除するかどうかを設定します。
非表示メッセージ	非表示にしたメッセージを再表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。
プライバシー設定をリセット	プライバシー設定をリセットします。

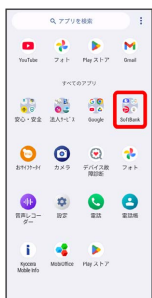
1

ホーム画面を上フリック



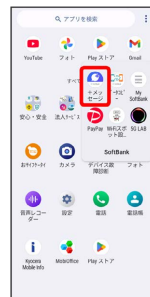
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

プライバシー



7

各項目を設定



設定が反映されます。

その他の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
+メッセージの連絡先を更新	連絡先の+メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP ¹ でソフトバンク以外の事業者に転出するときに、  （+メッセージ）の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「 MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ 」を参照してください。
+メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1 MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

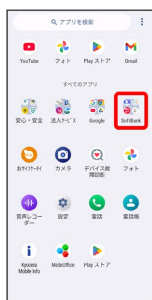
1

ホーム画面を上フリック



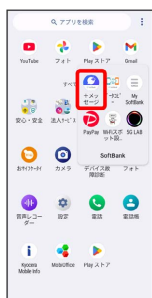
2

 (SoftBank)



3

（+メッセージ）



4

マイページ



5

設定



6

その他



7

各項目を設定



 設定が反映されます。

バックアップ／復元する

メッセージデータをサーバーや内部ストレージ／SDカードにバックアップして、復元することができます。

また、のりかえ（MNP／番号移行）で＋メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、（＋メッセージ）のユーザー情報を引き継ぐことができます。

！ SDカード上のバックアップデータについて

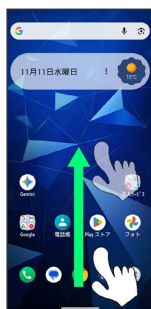
SDカード上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。

- ・アプリのアンインストールやデータ消去を行った場合
- ・アプリのアンインストールやデータ消去を行う際は、SDカードを取り外してください。

メッセージデータを端末内／SDカードにバックアップする

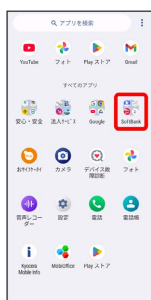
1

ホーム画面を上フリック



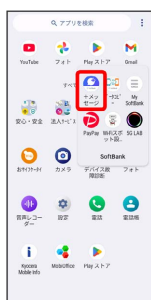
2

（SoftBank）



3

（＋メッセージ）



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (表示) にしてください。
- ・ **メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 (表示) → **OK** をタップしてください。

9

バックアップを開始



10

端末内/SDカード



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

11



保存先候補が表示されます。

- ・SDカードはSDカードを挿入している場合、Google ドライブはGoogle アカウントを設定している場合に表示されます。

12

保存先を選択



- ・必要に応じてフォルダの選択や作成をしてください。
- ・端末内へ保存したい場合は機種名/ダウンロードを選択します。

13

保存



14

閉じる



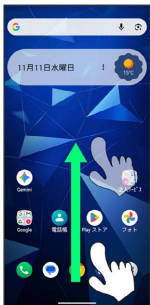
メッセージのバックアップが完了します。

- ・バックアップしたデータのファイル名は「PlusMessage_」から始まり、拡張子は「.backup」になります。たとえば「PlusMessage_XXXXXXX.backup」となります。

メッセージデータをGoogle ドライブなどにバックアップする

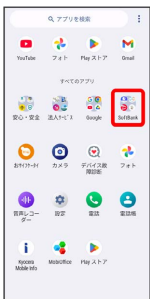
1

ホーム画面を上フリック



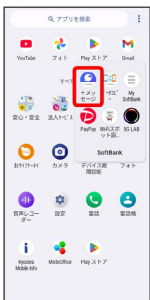
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

すべてのメッセージをバックアップ / メッセージを選択



- ・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (●表示) にしてください。
- ・**メッセージを選択** をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 ➡ **OK** をタップしてください。

9

バックアップを開始



10

共有 (Google ドライブなど)



❑ メッセージのバックアップが開始されます。

- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・ Google ドライブのアカウントへ事前にログインしておく必要があります。
- ・ Google 以外のオンラインストレージサービスもご利用いただけます。

11

共有



12

ドライブ



13

アップロード



14

「←」をタップして戻る

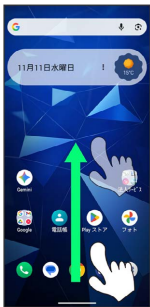


❑ バックアップが完了します。

メッセージデータを端末内/SDカードから復元する

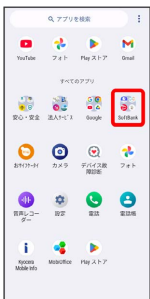
1

ホーム画面を上フリック



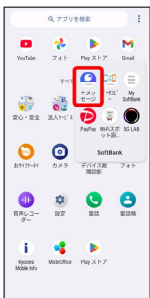
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

メッセージを復元する



 復元データ選択画面が表示されます。

9

バックアップファイルを選択する



- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・バックアップしたデータが表示されている場合は、内部ストレージ/SDカードからバックアップデータを選択し、手順 13 に進んでください。

10



- ・バックアップしたデータの保存先が表示されます。
- ・SDカードはSDカードを挿入している場合にのみ表示されます。

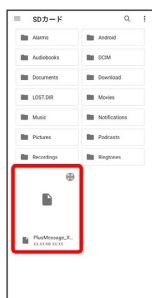
11

保存先を選択



12

復元するデータを選択



13

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- ・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は「ブロックメッセージを含める」を有効（）にしてください。
- ・「メッセージを選択」をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → OK をタップしてください。

14

復元を開始



メッセージの復元が開始されます。

15

閉じる



メッセージの復元が完了します。

メッセージデータをGoogle ドライブなどから復元する

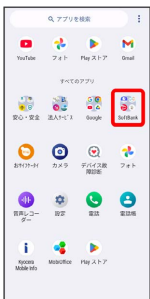
1

ホーム画面を上フリック



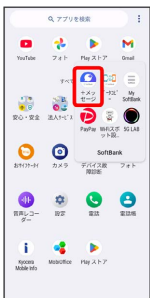
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



6

メッセージ



7

バックアップ・復元



8

メッセージを復元する



 復元データ選択画面が表示されます。

9

バックアップファイルを選択する



- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

10



- ・ バックアップしたデータの保存先が表示されます。

- ・ 事前にGoogle ドライブなどにログインしておく必要があります。

11

ドライブ



12

復元するデータを選択



13

すべてのメッセージを復元 / メッセージを選択



- ・ ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は **ブロックメッセージを含める** を有効 (●表示) にしてください。
- ・ **メッセージを選択** をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → **OK** をタップしてください。

14

復元を開始



- ・ メッセージの復元が開始されます。

15

閉じる



- ・ メッセージの復元が完了します。

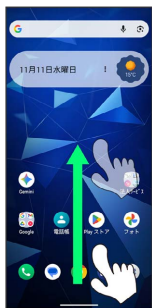
MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ

MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも+メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

- ・マイプロフィール
- ・グループ情報
- ・マイスタンプ
- ・未受信メッセージ
- ・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができませんので、あらかじめSDカードにバックアップしておいてください。
- ・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

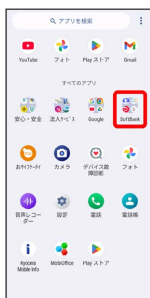
1

ホーム画面を上フリック



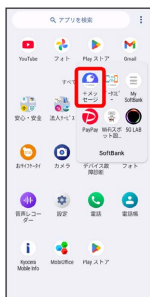
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

マイページ



5

設定



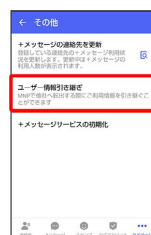
6

その他



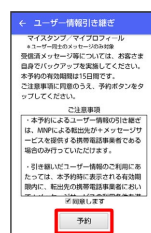
7

ユーザー情報引き継ぎ



8

注意事項を確認 → 「同意します」の ☐ (☒ 表示) → 予約



ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了します。

MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

公式アカウントとは

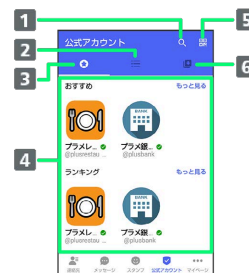
企業の公式アカウントを利用することで、店頭や電話で行っていたお問い合わせ手続きが簡単にできます。

+ 公式アカウント画面を表示する

ホーム画面を上フリック → (SoftBank) → (+メッセージ) → 公式アカウント

・ホーム画面を上フリック → (SoftBank) → (+メッセージ) → 連絡先 → 公式アカウントを探す と操作しても、公式アカウント画面を表示できます。

公式アカウント画面の見かた



- 1 検索ボタン**
公式アカウントの検索ができます。
- 2 カテゴリタブ**
公式アカウントがカテゴリごとに表示されます。
- 3 ホームタブ**
公式アカウントが、おすすめやランキングなどで表示されます。
- 4 公式アカウント表示**
公式アカウントが表示されます。
- 5 QRボタン**
QRコードを読み込み、公式アカウントを利用できます。
- 6 利用中の公式アカウントタブ**
ご利用中の公式アカウントの一覧が表示されます。

公式アカウントでできること

公式アカウントでつながっている企業とお客様との間でやり取りができます。

- ・公式アカウントによって、利用できる機能は異なります。



- お知らせメッセージを受信**
公式アカウントから、テキスト形式でお知らせを受信できます。
- メニューを表示**
利用できるメニュー項目を表示できます。メニュー項目から各種手続きができます。
- テキストメッセージを送信**
お客様から公式アカウントでつながっている企業へテキストメッセージを送信できます。
- 画像でよりわかりやすく、商品・サービスを比較・検索**
画面を左右にスクロールすることで（カルーセル機能）、商品やサービスの画像をよりわかりやすく比較・検索できます。
- アクションボタンでリアクション**
ワンタップでお客様の要望を公式アカウントでつながっている企業へ送信できます。

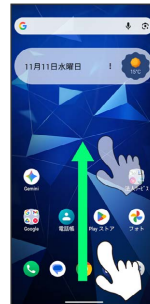
公式アカウントを検索する

公式アカウントを検索するには4通りの方法があります。

ホームから検索する

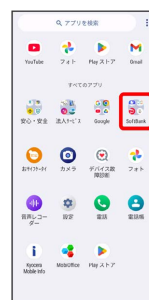
1

ホーム画面を上フリック



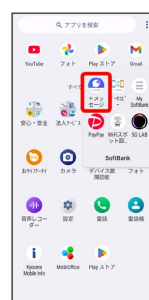
2

(SoftBank)



3

(+メッセージ)



4

公式アカウント



5



6

利用したい公式アカウントをタップ



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

カテゴリから検索する

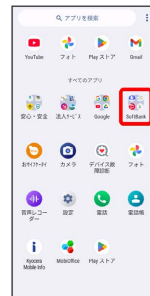
1

ホーム画面を上フリック



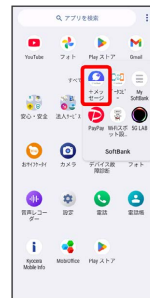
2

 (SoftBank)



3

 (+メッセージ)



4

公式アカウント



5



6

利用したい公式アカウントのカテゴリをタップ



7

利用したい公式アカウントをタップ



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウント名から検索する

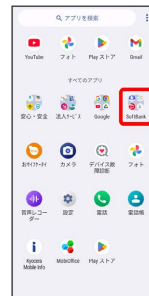
1

ホーム画面を上フリック



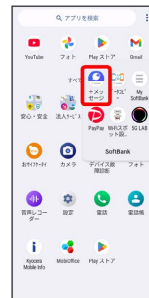
2

 (SoftBank)



3

 (+メッセージ)



4

公式アカウント



5



6



7

検索したい公式アカウント名を入力



8

表示された公式アカウントをタップ



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

QRボタンから検索する

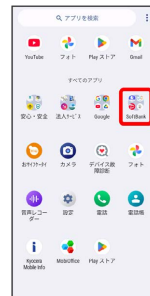
1

ホーム画面を上フリック



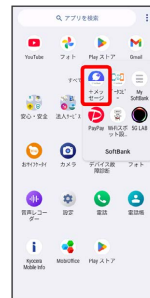
2

 (SoftBank)



3

 (+メッセージ)



4

公式アカウント



5



6

QRコードを読み取る



 公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウントを利用するには

公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の ☐ (☒ 表示)



2

利用する



 公式アカウントの利用が開始されます。

公式アカウントを管理する

公式アカウントの設定を変更したり、公式アカウントをブロックしたり、公式アカウントを迷惑メッセージとして報告したりすることができます。公式アカウントをブロックすると、利用中の公式アカウントの一覧には表示されません。

公式アカウントの利用を停止する

1

公式アカウントのメッセージ画面の 



2

利用停止



3

利用停止



 公式アカウントの利用が停止されます。

公式アカウントをブロックする

1

公式アカウントのメッセージ画面の 



2

ブロック



 公式アカウントがブロックされます。

迷惑メールを報告する

1

公式アカウントのメッセージ画面の



2

迷惑メッセージ報告



3

報告理由を選択



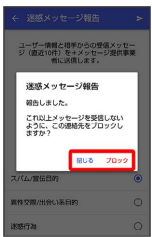
4

送信



5

閉じる / ブロック



迷惑メッセージが報告されます。

インターネット

Chromeを利用する.....134

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

💡 TLSについて

TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

⚠️ TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社であるデジサート・ジャパン合同会社、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で  (Chrome)



 Chrome画面が表示されます。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・SMSやメール内のURLをタップするとChromeが自動的に起動します。

2

入力欄をタップ



3

検索したい語句またはURLを入力  



 検索結果またはウェブサイトが表示されます。

+ Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で   新しいタブ

- ・タブを切り替えるには、 をタップして対象のタブをタップします。

タブを閉じる

Chrome画面で   閉じるタブの 

- ・タブを左右にフリックすることでも閉じることができます。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

ウェブサイト表示中に   ページ内検索  検索文字列を入力

 検索結果がハイライト表示されます。

カメラ

写真／動画を撮る.....	136
写真／動画を見る（フォト）.....	139
カメラの設定を行う.....	139
QRコード（バーコード）を読み取る.....	141

写真／動画を撮る

写真／動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMPEG-4です。

！ カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真／動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

🚫 撮影ライト／ライト点灯時の警告

撮影ライト／ライトを目に近づけて点灯させないでください。撮影ライト／ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真撮る

1

ホーム画面で  (カメラ)



 撮影画面が表示されます。

2

撮影画面を左右にフリックして **プロフォト** / **高画素** / **フォト** を選択



3

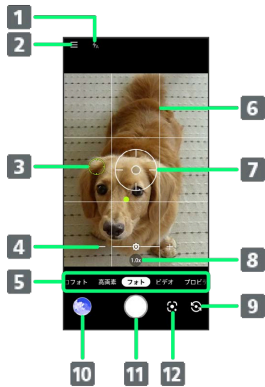
カメラを被写体に向ける  



 シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

・  をロングタッチすると連写撮影することができます。

写真撮影画面の見かた



- 1 フラッシュ設定¹
- 2 カメラ設定画面を表示
- 3 フォーカス枠²
- 4 明るさ調整バー²
- 5 撮影モード切替
- 6 撮影補助ライン¹
- 7 水準器^{1、3}
- 8 ズーム
- 9 イン/アウトカメラ切替
- 10 最後に撮影した写真/動画
- 11 写真撮影
- 12 Google Lens™の起動

- 1 設定によっては表示されない場合があります。
- 2 撮影画面をタップすると表示されます。
- 3 カメラを水平方向に向けた場合は水準器の表示が変わります。

+ 撮影画面表示時の操作

ズームを利用する

撮影画面で音量大/小キーを押す

- ・音量ボタンを「ズーム」に設定しているときに利用できます。詳しくは、「[カメラの設定を行う](#)」を参照してください。
- ・撮影画面をピンチイン（2本の指を閉じる）/ピンチアウト（2本の指を開く）してもズームを調整できます。

アウトカメラ/インカメラを切り替える

撮影画面を下にフリック

撮影モードを切り替える

撮影画面を左右にフリックして **プロフォト** / **高画素** / **フォト** / **ビデオ** / **プロビデオ** を選択

動画を撮る

1

ホーム画面で （カメラ）



撮影画面が表示されます。

2

撮影画面を左右にフリックして **ビデオ** / **プロビデオ** を選択



3

カメラを被写体に向ける



動画の撮影が開始されます。

- ・動画撮影中に をタップすると写真を撮ることができます。その際の写真は、**アスペクト比** で設定した大きさと保存されます。詳しくは、「[カメラのはたらきを設定する](#)」を参照してください。

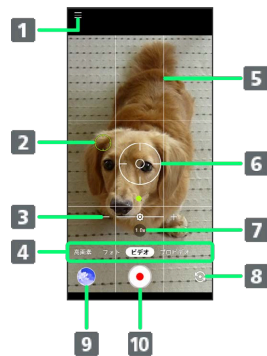
4

撮影を終了するときは 



 動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

動画撮影画面の見かた



- 1 カメラ設定画面を表示
- 2 フォーカス枠¹
- 3 明るさ調整バー¹
- 4 撮影モード切替
- 5 撮影補助ライン²
- 6 水準器^{2, 3}
- 7 ズーム
- 8 イン/アウトカメラ切替
- 9 最後に撮影した写真/動画⁴
- 10 動画撮影開始/動画撮影終了

- 1 撮影画面をタップすると表示されます。
- 2 設定によっては表示されない場合があります。
- 3 カメラを水平方向に向けた場合は水準器の表示が変わります。
- 4 録画中は非表示となります。録画中に写真を撮ると再度表示されます。

+ 撮影画面表示時の操作

ズームを利用する

撮影画面で音量大/小キーを押す

- ・ **音量ボタン** を **ズーム** に設定しているときに利用できます。
詳しくは、「[カメラの設定を行う](#)」を参照してください。
- ・ 撮影画面をピンチイン（2本の指を閉じる）/ピンチアウト（2本の指を開く）してもズームを調整できます。

アウトカメラ/インカメラを切り替える

撮影画面を下にフリック

撮影モードを切り替える

撮影画面を左右にフリックして **プロフォト** / **高画素** / **フォト** / **ビデオ** / **プロビデオ** を選択

写真／動画を見る（フォト）

本機のカメラで撮ったり、ダウンロードしたりした写真や動画を表示します。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

写真／動画を表示する

撮影／ダウンロードした写真／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

種類	ファイル形式
写真	JPEG、GIF、PNG、BMP、WebP
動画	MP4、3GPP、TS、WebM

1

ホーム画面で  （フォト）

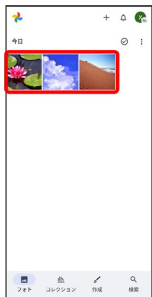


 写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真／動画をタップ



 写真／動画が表示されます。

写真をズームする

写真確認時に画面を2回タップ、またはピンチ

カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの撮影モードを切り替えて写真／動画を撮ることができます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

撮影モードを切り替える

選択できる撮影モードは次のとおりです。

項目	説明
プロフォト	EV補正、ホワイトバランスなどお好みの設定を行うことで、こだわりの写真撮影ができます。
高画素	通常の写真よりも高い画素で写真を撮影できます。
フォト	手軽な操作で写真を撮影できます。
ビデオ	手軽な操作で動画を撮影できます。
プロビデオ	EV補正、ホワイトバランスなどお好みの設定を行うことで、こだわりの動画撮影ができます。

1

ホーム画面で  （カメラ）



 撮影画面が表示されます。

2

撮影画面を左右にフリックして **プロフォト** / **高画素** / **フォト** / **ビデオ** / **プロビデオ** を選択



 撮影モードが切り替わります。

カメラのはたらきを設定する

設定できる項目は、次のとおりです。

・撮影モードによっては、表示される項目が異なります。

項目	説明
アスペクト比	アスペクト比を設定します。
解像度	動画の解像度を設定します。
フラッシュ	フラッシュを設定します。
セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。

詳細設定

- ・オートHDR
逆光などコントラストが強いシーンで、白と
びや黒つぶれを軽減して撮ることができま
す。
- ・連写
○ をロングタッチしたときに連写するかどう
かを設定します。
- ・手振れ補正
手振れ補正をするかどうかを設定します。
- ・録画フォーマット
動画の録画フォーマットを設定します。
- ・録音方式
動画の録音方式を設定します。
- ・ミュート
動画録画中に音声を録音するかどうかを設定
します。
- ・風切り音低減
動画録画中に風切り音を低減するかどうかを
設定します。
- ・録画中割り込み防止
動画録画中に、割り込み通知による音とパイ
プレーションの鳴動を止めるかどうかを設定
します。
- ・保存先
保存先を設定します。
- ・位置情報付加
撮ったすべての写真／動画に、位置情報を付
加するかどうかを設定します。
- ・モード保持
カメラ起動時に前回終了したモードで起動す
るかどうかを設定します。
- ・音量ボタン
撮影画面で音量大／小キーを押したときの動
作を設定します。
- ・クイックSNS
撮影画面で上にフリックすると、設定したア
プリで最後に撮った写真や動画を利用できま
す。
- ・水準器
水準器を表示するかどうかを設定します。
- ・撮影補助ライン
撮影補助ラインを表示するかどうかを設定し
ます。
- ・QRコード読み取り
QRコードを読み取るかどうかを設定します。
- ・テーマ選択
カメラ起動画面のテーマを設定します。
- ・カメラ機能ガイド
風切り音低減、操作ガイドを確認できます。
- ・初期設定に戻す
カメラの設定をお買い上げ時の状態に戻しま
す。

1

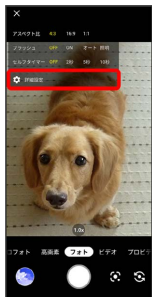
ホーム画面で  (カメラ) 撮影画面が表示されます。

2

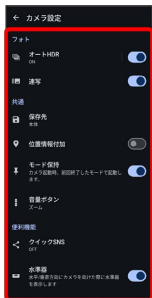
 カメラ設定画面が表示されます。

3

詳細設定



4

設定項目をタップ  各項目を設定 設定が反映されます。

QRコード（バーコード）を読み取る

QRコード（バーコード）を読み取って利用できます。

「QRコード読み取り」がONで、撮影モードが「フォト」のときに利用できます。詳しくは、「[カメラのはたらきを設定する](#)」、「[撮影モードを切り替える](#)」を参照してください。

QRコード（バーコード）リーダーを利用する

1

ホーム画面で  (カメラ) 撮影画面が表示されます。

2

撮影画面を左右にフリックして **フォト** を選択

3

読み取るQRコード（バーコード）を画面中央に表示する



 自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

- ・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。
- ・読み取り通知を非表示にした場合は、カメラを再起動し、再度QRコードを読み取ってください。

アプリの基本

アプリについて..... 144

アプリについて

アプリに必要な許可を設定する

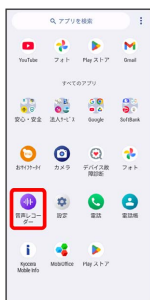
アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。

アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、（音声レコーダー）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

- ・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

ホーム画面で画面を上フリック  （音声レコーダー）



 音声レコーダー画面が表示されます。

2

許可



 設定が完了します。

- ・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

+ その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で （設定）  アプリ  XX 個のアプリ
をすべて表示  アプリをタップ  権限  機能をタップ
 許可する / 許可しない

- ・XX 個のアプリをすべて表示 の XX にはインストールされているアプリの個数が表示されます。
- ・機能によっては 許可する / 許可しない 以外の項目が表示される場合があります。

機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で （設定）  セキュリティとプライバシー
シー  プライバシー管理  権限マネージャー  機能
をタップ  アプリをタップ  許可する / 許可しない

- ・アプリや機能によっては 許可する / 許可しない 以外の項目が表示される場合があります。

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリは次のとおりです。

アイコン	機能・サービス
 (あんしんフィルター)	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
 (位置ナビ)	「位置ナビ」サービスが利用できる専用アプリです。 ・検索者：「位置ナビ」に関するオプションサービスにご加入中のお客さまは、あらかじめ登録をした「被検索者」の今いる場所を検索できます。 ・被検索者：「位置ナビ」サービスで検索されることができます。
 (おサイフケータイ)	複数の登録済みおサイフケータイ®対応サービスを、一覧で表示できるアプリです。おすすめサービスの登録や登録済みサービスの残高、ポイントの確認もできます。
 (音声レコーダー)	会議や取材などの音声を、内部ストレージ/SDカードに録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。
 (カメラ)	コンティニュアスAFに対応したカメラで写真を撮ることができます。撮影サイズやホワイトバランスなどさまざまな設定を変更して撮ることができます。連写撮影などにも対応しています。 また、動画の録画も行うことができます。録画サイズやホワイトバランスなどさまざまな設定を変更して撮ることが可能です。セルフタイマーにも対応しています。
 (カレンダー)	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、スケジュール/日/3日間/週/月に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
 (緊急情報)	緊急事態の共有、安全確認などの機能を利用できます。
 (緊急速報メール)	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト（同報）配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
 (災害用伝言板)	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。

 (スマートフォン安心遠隔ロック)

端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。

さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。

 (セキュリティOne)

Webサイトやメッセージ (SMS)、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。

ご利用いただくには「セキュリティバックアッププレミアム」へのお申し込みが必要です。

 (設定)

本機のさまざまな設定を変更することができます。無線とネットワーク、音の設定、ディスプレイ設定、セキュリティなどの確認や設定の変更を行うことができます。

 (だれでもAI)

画像生成や音楽生成などのAIサービスを、アカウント登録不要、ボタンを押すだけで、気軽にお楽しみいただけます。

 (データコピー)

iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。

サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。

機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。

 (デバイス故障診断)

デバイスの故障の有無を項目ごとに簡易診断できます。

 (電卓)

四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）ができます。関数機能を使用して計算を行うこともできます。

 (電話)

電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。ダイヤルキーで電話番号を入力して電話をかけたり、履歴から発着信相手の確認や発信をすることができます。

 (電話帳)

友人や知人の名前や電話番号、メールアドレスなどの登録や自分のプロフィールを設定することができます。また、内部ストレージ/SDカードを使って電話帳のインポート/エクスポートができます。

 (電話帳配布)

社内共通の連絡先データを本機の電話帳に追加できます。

管理者が作成・編集した社内共通の電話帳リストをメールで受信し、メールに添付されたファイルを読み込むことで反映できます。

 (時計)

アラームやタイマー、ストップウォッチを利用したり、世界の時間を確認できます。また、おやすみ時間を利用することもできます。

 (ドライブ)

Google ドライブは、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。

 (フォト)

撮った写真や動画を表示・編集したり、Googleのオンラインストレージにバックアップすることができます。

 (マップ)	<p>現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。</p> <p>交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。</p> <p>ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。</p>
 (メッセージ)	<p>テキストメッセージ、写真、音声メッセージ、動画を送受信できるGoogleのアプリです。</p>
 (+メッセージ)	<p>+メッセージ(プラスメッセージ)は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやSiメール(MMS)もご利用頂けます。</p>
 (Chrome)	<p>インターネットにアクセスして、検索やウェブサイトの閲覧が可能です。</p> <p>PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。</p> <p>また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。</p>
 (Dialpad)	<p>Dialpadは、音声通話、ビデオ通話、メッセージやミーティングを自由に行う事ができるアプリです。ご利用いただくには、ソフトバンクサイト<https://www.softbank.jp/biz/services/collaboration/dialpad/>の「無料で始める」からお申込みが必要です。</p>
 (Files)	<p>ダウンロードしたファイルなどを管理することができます。</p>
 (Gemini)	<p>Geminiにメッセージを入力して指示することで、文章の作成、アイデアや計画の提案、画像の生成などが行えます。</p>
 (Gmail)	<p>Googleが提供しているメールサービスであるGmailを利用することができます。</p> <p>キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。</p>
 (Google)	<p>Google 検索™を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリを検索することができます。世界のさまざまなウェブサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。</p>
 (Google TV)	<p>Google TVから動画をレンタルしたり、購入した動画などを視聴できます。</p>
 (HELPO)	<p>HELPOは、医師・看護師・薬剤師などの専門家に24時間365日、チャットで気軽に健康相談できるアプリです。夜間や休日でもスマホからオンラインで医師の診療を受けられ、処方薬は自宅や薬局で受け取り可能です。歩数・睡眠などを記録できる機能や、歩いて貯めたポイントで抽選に応募可能など、健康習慣のサポート機能も充実しています。</p>
 (Keep メモ)	<p>よく利用する文章や覚え書き、写真などを、付箋のように登録することができます。登録した付箋は、あとから確認したり、整理できたり、ほかのユーザーと共有したりすることができます。</p>

 (Kyocera Mobile Info)	<p>Kyocera Mobile Infoは、京セラ製端末向けのサービスです。インターネットにアクセスし、京セラサイトにアクセスします。京セラサイトは、製品情報やサポート情報、プロモーション情報などを提供します。</p>
 (Meet)	<p>Meet利用者とビデオ通話を行うことができます。</p>
 (MobiOffice)	<p>パソコンなどで作成されたMicrosoft®Word/Excel®/PowerPoint®やPDFのファイルを表示することに対応したアプリです。</p> <p>対象ファイルを開覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。</p>
 (My SoftBank)	<p>請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。</p>
 (PayPay)	<p>スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。</p>
 (Play ストア)	<p>Google Playから、さまざまなアプリ(無料・有料)をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。</p>
 (Wi-Fi スポット設定)	<p>ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続(ログイン)することができるようになるアプリです。</p> <p>ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。</p>
 (YouTube)	<p>YouTubelにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。</p> <p>本機からも高画質モードで再生することができます。</p> <p>本機のカメラで撮った動画のアップロードを行うこともできます。</p>
 (YT Music)	<p>公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。</p>

便利な機能

My SoftBankを利用する.....	148
緊急速報メールを利用する.....	148
指紋認証機能を利用する.....	149
ライトを点灯する.....	152
音声レコーダーを利用する.....	152
おサイフケータイ®を利用する.....	154
パソコン用ファイルを利用する.....	155
デバイス故障診断を利用する.....	156

My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiをオフに設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

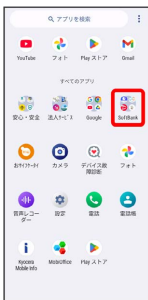
1

ホーム画面を上フリック



2

SoftBank



3

My SoftBank



 My SoftBankのウェブサイトへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

+ 緊急速報メールの設定を変更する

ホーム画面で  (設定) →  通知 →  緊急速報メール
→ 各項目を設定

! 緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メールを受信すると

メッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレーションでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できない場合があります。
- ・お買い上げ時、警告音はマナーモード設定中でも最大音量で鳴動します。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で画面を上フリック ➡ (安心・安全) ➡

❗ (緊急速報メール)



緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、電源キー／指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。

この機能を利用して、画面ロックを解除したり、アプリの購入などをすることができます。

❗ 指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

- ・指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- ・認証性能（電源キー／指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はおお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - ・お風呂上りなどで指がふやけている
 - ・指が水や汗などで濡れている
 - ・指が乾燥している
 - ・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
 - ・指が泥や油で汚れている
 - ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
 - ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
 - ・太ったりやせたりして指紋が変化した
 - ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- ・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

1

ホーム画面で  （設定）



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



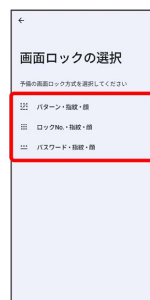
4

顔認証と指紋認証によるロック解除



5

画面の指示に従って、予備の画面ロック解除方法を設定



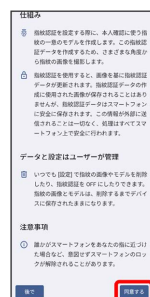
6

指紋認証



7

同意する



8

電源キー／指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



・指紋全体が登録できるまでくり返し、センサーに指を当てて離します。

9

完了



指紋の登録が完了します。

- ・続けて別の指紋を登録する場合は、**別の指紋を登録** をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数

5件登録できます。

指紋の登録が失敗するときは

指を少し強めに押し当てながらなぞってください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

指紋登録時の操作

登録した指紋の名前を設定／変更する

指紋設定画面で登録した指紋をタップ → 名前を入力 → OK

指紋を削除する

指紋設定画面で登録した指紋の → 削除

画面消灯時に指紋を認識するように設定する

指紋設定画面で **いつでもタップしてロック解除** (表示)

電源キー／指紋センサー利用時のご注意

電源キー／指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

- ・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、電源キー／指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
- ・電源キー／指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- ・電源キー／指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
- ・指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が電源キー／指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
- ・電源キー／指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、電源キー／指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

認証されないときは

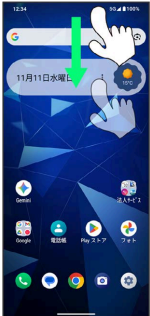
指を電源キー／指紋センサーから離して、再度当ててください。

ライトを点灯する

ライトを点灯する

1

ステータスバーを下にフリック



2

ライト



ライトが点灯します。

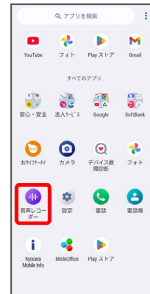
・ライトを消灯するには、もう一度 **ライト** をタップします。

音声レコーダーを利用する

音声を録音する

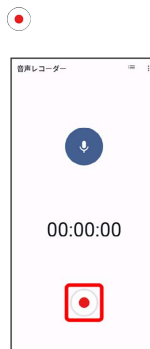
1

ホーム画面で画面を上フリック → (音声レコーダー)



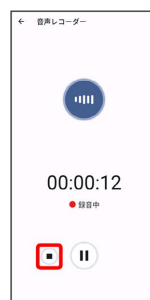
音声レコーダー画面が表示されます。

2



3

録音終了時に

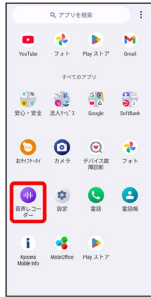


音声が保存されます。

音声を再生する

1

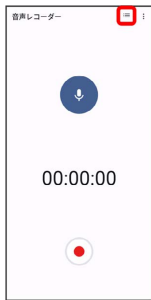
ホーム画面で画面を上フリック → (音声レコーダー)



音声レコーダー画面が表示されます。

2

☰



3

再生したい音声をタップ



音声再生されます。

+ 音声レコーダー利用時の操作

録音した音声を共有する

音声レコーダー画面で ☰ → 対象の音声の ⋮ → 共有
→ アプリをタップ → 画面の指示に従って操作

録音した音声を1件削除する

音声レコーダー画面で ☰ → 対象の音声の ⋮ → 削除
→ OK

録音した音声のファイル名を編集する

音声レコーダー画面で ☰ → 対象の音声の ⋮ → ファイル名編集 → ファイル名を入力 → 保存

録音した音声の詳細情報を表示する

音声レコーダー画面で ☰ → 対象の音声の ⋮ → 詳細情報

録音した音声を選択して削除する

音声レコーダー画面で ☰ → 対象の音声をタップ (表示) → OK → OK

- ・ ☑ → すべて選択 をタップすると、すべての音声を選択されます。
- ・ すべての音声を選択すると、表示が すべて解除 に切り替わります。 すべて解除 をタップすると、選択がすべて解除されます。

おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

? こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. ㊞のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

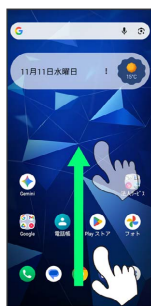
利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

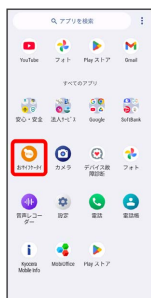
1

ホーム画面を上フリック



2

おサイフケータイ



3

画面の指示に従って操作



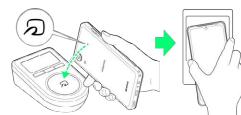
初期設定が完了します。

サービスを利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライターにかざして読み取りを行います。

1

本機の ㊞ マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

パソコン用ファイルを利用する

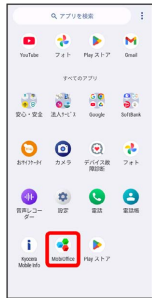
ドキュメント、スプレッドシート、スライドの作成／閲覧／編集ができます。Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルも閲覧／編集できます。

文書を作成する

ドキュメントを使用した画面を例に説明しています。

1

ホーム画面で画面を上フリック → (MobiOffice)



- ・確認画面などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ドキュメント → ブランク → 画面の指示に従って文書を作成 →



文書が保存されます。

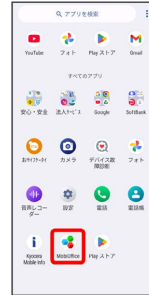
- ・確認画面などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

文書を閲覧する

ドキュメントを使用した画面を例に説明しています。

1

ホーム画面で画面を上フリック → (MobiOffice)



2

閲覧 → 閲覧するファイルを選択



閲覧するファイルを選択すると、文書が表示されます。

- ・確認画面などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・編集 をタップすると編集できます。

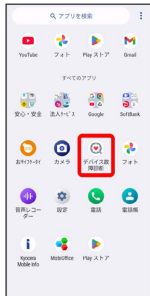
デバイス故障診断を利用する

デバイスの故障の有無を簡易診断できます。

故障診断をする

1

ホーム画面で画面を上フリック ➡ (デバイス故障診断)



・確認画面などが表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

診断する機能のアイコンをタップ



3

画面の指示に従って操作



診断結果が表示されます。

・ **すべて診断を開始** をタップするとすべての機能を診断できます。

データの管理

- データの保存について..... 158
- バックアップと復元..... 158
- かんたんデータコピーを利用する..... 159

データの保存について

データの保存先について

データの保存先として、内部ストレージとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け／取り外しなどについては、「[SDカードについて](#)」を参照してください。

データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。保存先の変更は、そのデータを使うアプリから操作して行います。お買い上げ時、おもなデータの保存先は次のとおりに設定されています。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール	データ作成時、内部ストレージに保存されます。保存先の変更はできません。
写真、動画、音声	データ作成時、内部ストレージ／SDカードに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんデータボックス	大切なデータをかんたんに保存できるサービスです。 自動バックアップで故障や紛失など万が一の時でも大切な写真・動画・連絡先などが復元できます。
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からオンラインアカウントにデータを保存できます。詳しくは「 システムの設定 」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のウェブサイトを参照してください。

<https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/>

Wi-Fi／Bluetooth®

Wi-Fiで接続する..... 162

Bluetooth®機能を利用する.....168

テザリング機能を利用する..... 172

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

アクセスポイントを選択して接続する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

インターネット



インターネット設定画面が表示されます。

4

Wi-Fi (表示)



Wi-FiがONになります。

・Wi-Fi をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

5

アクセスポイントをタップ



6

パスワードを入力 → 接続



接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。

・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi利用時の操作

パブリックネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

インターネット設定画面で **ネットワーク設定** → **利用可能なパブリック ネットワークを通知する**

・ **利用可能なパブリック ネットワークを通知する** をタップするたびに、設定 (●) / 解除 (○) が切り替わります。

証明書をインストールする

インターネット設定画面で **ネットワーク設定** → **証明書をインストール** → 画面の指示に従って操作

MACアドレスを確認する

ホーム画面で (設定) → **デバイス情報** → **Wi-Fi MAC アドレス** → 確認したい保存済みネットワークをタップ

接続済みネットワークをタップした場合は「ランダム MAC アドレス」欄、保存済みネットワークをタップした場合は「前回のランダム MACアドレス」欄の下部にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

ホーム画面で (設定) → **デバイス情報**

「IP アドレス」欄の下部にIPアドレスが表示されます。

接続中のアクセスポイントの状況を確認する

インターネット設定画面で、接続中のアクセスポイントをタップ

接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどが表示されます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

インターネット



インターネット設定画面が表示されます。

4

Wi-Fi ( 表示)

 Wi-FiがONになります。

- ・ **Wi-Fi** をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。

5

ネットワークを追加



6

ネットワーク名を入力



7

セキュリティを選択



8

パスワードを入力 → **保存**

 接続が完了します。

- ・セキュリティで保護されていないアクセスポイントのときは、パスワードを入力する必要はありません。
- ・非公開ネットワークのアクセスポイントのときは、**詳細設定** をタップして、「非公開ネットワーク」を **はい** に変更してから **保存** をタップしてください。

接続中のアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

インターネット



インターネット設定画面が表示されます。

4

接続中のアクセスポイントをタップ



5

削除



アクセスポイントが削除されます。

・アクセスポイントを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で (設定)



2

ネットワークとインターネット



3

インターネット



インターネット設定画面が表示されます。

4

保存済みネットワーク



5

削除したいアクセスポイントをタップ



6

削除



アクセスポイントの削除が完了します。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

インターネット → Wi-Fi (表示)



Wi-FiがONになります。

- ・ Wi-Fi をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

3

ネットワーク設定



4

Wi-Fi Direct



Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

5

接続する機器をタップ → 相手機器で接続を承認する

Wi-Fi Directで接続されます。

- ・ 一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
- ・ 接続済みの機器をタップして OK をタップすると、接続を停止できます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

? こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードではありませんか。機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定したあと、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
オーディオ操作	ワイヤレスで音楽などの音量調節や早戻し／早送りなどの操作ができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。
入力デバイス	Bluetooth®対応のキーボード機器やマウス機器と接続し操作することができます。

💡 Bluetooth®のプロファイルについて

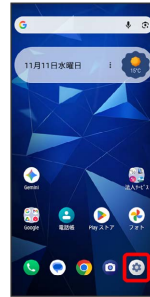
本機は次のプロファイルに対応しています。

- ・ SPP、HSP、HFP、A2DP、AVRCP、PAN、PBAP、OPP、HID、MAP、HOGP

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面で (設定)



2

接続設定



3

接続の詳細設定



4

Bluetooth



Bluetooth®設定画面が表示されます。

5

Bluetooth を使用 ( 表示)

 Bluetooth®機能がONになります。

・ Bluetooth®機能をOFFにするときは、 **Bluetooth を使用** をタップします ( 表示)。

+ ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で **デバイス名** → 名前を入力 → **名前を変更**

・ **Bluetooth を使用** がONのときに利用できます。

! Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・ あらかじめ本機のBluetooth®機能と、ペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能をONにしておいてください。

1

ホーム画面で  (設定)

2

接続設定



3

新しいデバイスとペア設定



 「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

4

ペア設定する機器をタップ → 画面の指示に従って機器を認証

 Bluetooth®機器が本機に登録されます。

・ ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

あらかじめ本機のBluetooth®機能と、ペア設定済みのBluetooth®機器のBluetooth®機能をONにしておいてください。

1

ホーム画面で  (設定) →  接続設定



2

機器をタップ



 タップした機器と接続されます。

+ ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定した機器の名前を変更する

以前に接続画面でペア設定した機器の  →  名前を入力 → 

ペア設定を解除する

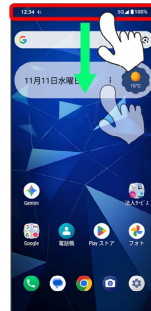
以前に接続画面でペア設定した機器の  →  削除 → 

Bluetooth®でデータを受信する

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに  が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

2

通知をタップ → 



3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック



 通知パネルが表示されます。

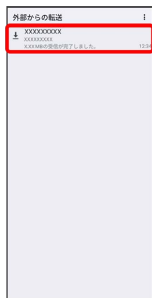
4

ファイル受信の通知をタップ



5

受信したデータを選択



受信したデータを確認できます。

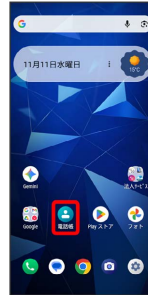
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを送信する

電話帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で (電話帳)



電話帳画面が表示されます。

2

送信する連絡先をタップ



3

共有 Bluetooth



4

機器をタップ



 データが送信されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

テザリング機能を利用する

テザリング機能を利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。

バージョンについて

最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で  （設定）  ネットワークとインターネット



2

テザリング



 テザリング画面が表示されます。

3

Wi-Fiテザリング → Wi-Fi アクセス ポイントを使用する (表示)



Wi-FiテザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

+ Wi-Fiテザリングの設定をする

テザリング画面で Wi-Fiテザリング → アクセス ポイント名 → アクセスポイント名を入力 → OK → セキュリティ → セキュリティタイプを選択 → アクセス ポイントのパスワード → パスワードを入力 → OK

- ・セキュリティタイプによっては、パスワードを入力する必要はありません。
- ・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

USBテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

テザリング



テザリング画面が表示されます。

3

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する

4

USB テザリング (表示)



USBテザリングがONになります。

- ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

USB接続について

パソコンに本機のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

あらかじめ本機と、テザリングするBluetooth®機器をペア設定しておいてください。詳しくは「Bluetooth®機器をペア設定する」を参照してください。

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

テザリング



 テザリング画面が表示されます。

3

Bluetooth テザリング ( 表示)



 Bluetooth®テザリングがONになります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

イーサネットテザリングを利用する

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

テザリング



 テザリング画面が表示されます。

3

イーサネット テザリング ( 表示)



 イーサネットテザリングがONになります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末設定

端末設定について.....	176
データ使用量の設定.....	177
バッテリーの設定.....	182
ディスプレイ設定.....	184
音とバイブレーションの設定.....	186
セキュリティとプライバシーの設定.....	190
システムの設定.....	198
その他の端末設定.....	201

端末設定について

取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。

端末設定について

本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号やメールアドレスなどの確認や編集ができます。
Google	各種Google関連サービスの設定ができます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイル ネットワーク、機内モードなど、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続設定	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
アプリ	インストールしたアプリに関する設定ができます。
通知	通知に関する設定ができます。
音とバイブレーション	着信音や操作音など、音に関する設定ができます。
モード	高度な通知管理／おやすみ時間の設定や、独自の通知モードを作成することができます。
ディスプレイ	画面の明るさや文字サイズなどが設定できます。
壁紙とスタイル	壁紙の変更やスタイルなどに関する設定ができます。
ホーム切替	ホーム画面をシンプルホームや標準ホームに切り替えられます。
ダイレクトボタン	ダイレクトボタンに関する設定ができます。
ストレージ	内部ストレージ／SDカード／USBストレージの容量の確認や、SDカード／USBストレージ内のデータの消去、マウント／マウント解除などができます。
バッテリー	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。
システム	言語やキーボード、日付と時刻、バックアップ、リセットなどに関する確認や設定などができます。
デバイス情報	デバイス名や自分の電話番号の確認などができます。
セキュリティとプライバシー	スタート画面のセキュリティやSIMロックなどに関する設定や、アプリの権限やパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
パスワードとアカウント	アカウントの新規作成／追加やアカウントの同期について設定できます。
Digital Wellbeing、保護者による使用制限	本機の利用習慣を一目で確認し、オフラインで過ごす時間を作ります。

安全性と緊急情報

医療に関する情報や緊急連絡先など、緊急情報や緊急通報などに関する設定ができます。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。

1

ホーム画面で  （設定）



 端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択



 各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

+ データ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
ト → データセーバー → データセーバーを使用 (表示)

・「データセーバーを使用」をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

データセーバー機能の対象外とするアプリを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
ト → データセーバー → モバイルデータの無制限利用
→ 対象外としたいアプリをタップ (表示)

・アプリをタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
ト → SIM → SIMを選択 → モバイルデータ (表示)

・「モバイルデータ」をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット
ト → インターネット → モバイルデータ以外の通信量

データ使用量の設定

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SIMを選択



データ使用量画面が表示されます。

アプリごとのデータ使用量を確認する

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SIMを選択



4

アプリのデータ使用量



 アプリのデータ使用量画面で使用量を確認できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SIMを選択



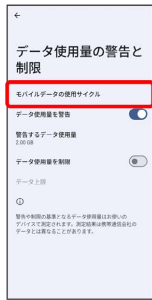
4

データ使用量の警告と制限



5

モバイルデータの使用サイクル



6

毎月のリセット日を設定 → 設定


 リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SIMを選択



4

データ使用量の警告と制限



5

警告するデータ使用量



6

警告する容量を入力 → 設定



データ警告の容量の設定が完了します。

- ・データ使用量を警告 が有効のときに利用できます。
- ・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。
設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「 位置情報 」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「 パスワードとアカウント 」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「 バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する 」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「 データローミングの設定を変更する 」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SIMを選択



4

データ使用量の警告と制限



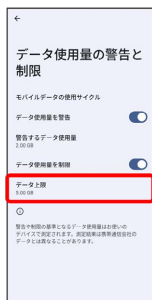
5

データ使用量を制限 → OK



6

データ上限



7

上限値を入力 → 設定


 データ使用の上限値の設定が完了します。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



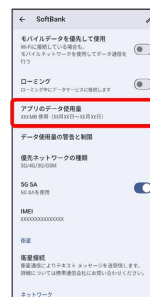
3

SIMを選択



4

アプリのデータ使用量



制限したいアプリ名をタップ



バックグラウンド データ (表示)



🚩 バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

バッテリーの設定

電池の消費を抑える設定や、バッテリーの使用状況を確認できます。

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX%	電池残量と残り時間などを確認できます。
バッテリー使用量	前回のフル充電からの使用状況や、アプリごとのバッテリーの利用方法などを確認／設定できます。
バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。
バッテリー残量	ステータスバーに電池残量をパーセントで表示するかどうかを設定します。
バッテリーケアモード	バッテリーケアモードを利用するかどうかを設定します。
バッテリーの状態	バッテリーの充電能力を確認できます。

+ ステータスバーに電池残量をパーセントで表示する

ホーム画面で (設定) → バッテリー → バッテリー残量 (表示)

・ バッテリー残量 をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。

バッテリーセーバーを利用する

1

ホーム画面で  (設定) → **バッテリー**



2

バッテリーセーバー



3

バッテリーセーバーを使用 ( 表示)



 バッテリーセーバーの設定が完了します。

- ・バッテリーセーバーをONにすると、電池アイコンの表示が  になります。
- ・**スケジュールの設定** をタップすると、電池残量に応じてバッテリーセーバーをONに設定することができます。

バッテリーケアモードを利用する

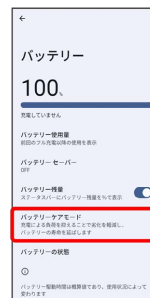
1

ホーム画面で  (設定) → **バッテリー**



2

バッテリーケアモード



3

バッテリーケアモードを使用 → **再起動**



 本機が再起動し、バッテリーケアモードの設定が完了します。

- ・バッテリーケアモードをONにすると、充電が75%で止まります。ただし、電池残量は「100%」と表示されます。また、電池アイコンの表示が  になります。

ディスプレイ設定

画面の明るさなどが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて明るさを調整するかどうかを設定します。
スタート画面	スタート画面上の通知の動作などを設定します。
スリープ時間	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間などを設定します。
持っている間画面点灯	本機を手に持っている間は画面を点灯するかどうかを設定します。
ダークモード	ダークモードのON / OFFおよびスケジュールの設定ができます。
表示サイズとテキスト	画面に表示される文字やアイコンなどの大きさ、テキストのコントラストなどを設定します。
夜間モード	画面の青色を抑えた表示にするかどうか設定します。
色のコントラスト	テキストやボタン、アイコンのコントラストを設定します。
グローブタッチ	手袋を着用した状態でもタッチ操作できるようにするかどうかを設定します。
ポケットモード	ポケットやかばんなどに入れているときに、意図しない画面のタッチ操作を減らすようにするかどうかを設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
クイック設定の表示	クイック設定パネルを表示するかどうかを設定します。

ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面で (設定)



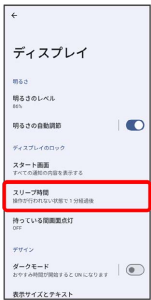
2

ディスプレイ



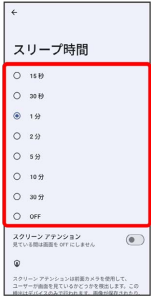
3

スリープ時間



4

時間を選択



ディスプレイ消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

ディスプレイ



3

表示サイズとテキスト



4

「文字サイズ」の  を左右ヘドラッグ



 設定が完了します。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で  (設定)



2

ディスプレイ



3

表示サイズとテキスト



4

「表示サイズ」の  を左右ヘドラッグ



 設定が完了します。

音とバイブレーションの設定

着信音、操作音、バイブレーションの強度など、音やバイブレーションに関する設定ができます。

音とバイブレーションの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
通話の音量	通話の音量を設定します。
着信音の音量	電話の着信音の音量を設定します。
通知の音量	通知の音量を設定します。
アラームの音量	アラーム音の音量を設定します。
マナーモード	周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。
着信音	着信音の種類を設定します。
自動字幕起こし	本機で話し声が検出されたときに自動的に字幕を生成するかどうかを設定します。
メディア	メディア終了時にプレイヤーを非表示にするかなどの設定ができます。
バイブパターン	バイブレーションの動作のパターンを設定します。
バイブレーションとハプティクス	着信時や通知時／タップ操作時のバイブレーションの振動の強さを設定します。
デフォルトの通知音	通知音の種類を設定します。
デフォルトのアラーム音	アラーム音の種類を設定します。
ダイヤルパッドの操作音	電話番号発信画面の操作音のON／OFFを設定します。
スタート画面音	スタート画面のセキュリティの解除音のON／OFFを設定します。
充電開始音とバイブレーション	充電開始時の音とバイブレーションのON／OFFを設定します。
充電完了音とバイブレーション	充電完了時の音とバイブレーションのON／OFFを設定します。
タッチ／クリック操作音	タップした際の音のON／OFFを設定します。

着信音を設定する

1

ホーム画面で (設定)



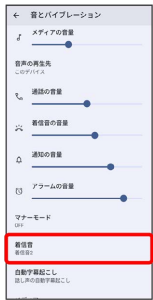
2

音とバイブレーション



3

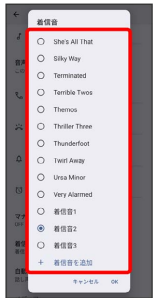
着信音



・USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

4

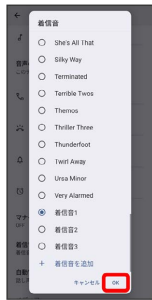
設定する着信音をタップ



着信音が再生されます。

5

OK



設定が完了します。

着信音の音量を設定する

1

ホーム画面で (設定)



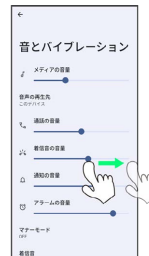
2

音とバイブレーション



3

「着信音の音量」の ● を左右にドラッグ



着信音が再生され、音量を確認できます。

- を右にドラッグすると音量が大きく、左にドラッグすると音量が小さくなります。

音楽や動画の音量を設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

音とバイブレーション



3

「メディアの音量」の ● を左右にドラッグ



サンプル音が再生されます。

アラームの音量を設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

音とバイブレーション



3

「アラームの音量」の ● を左右にドラッグ



アラーム音が再生されます。

着信時のバイブレーションを設定する

着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で  (設定)



2

音とバイブレーション



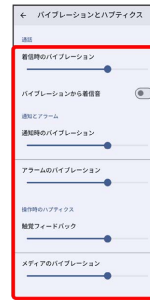
3

バイブレーションとハプティクス



4

各バイブレーションの  を左右にドラッグ



 着信時のバイブレーションの設定が変更されます。

・バイブレーションのあとに着信音を鳴らす場合は、**バイブレーションから着信音** をタップします ( 表示)。

セキュリティとプライバシーの設定

スタート画面のセキュリティや、USIMカードロックなどに関する設定ができます。

セキュリティとプライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

・設定によっては、表示される項目が異なります。

項目	説明
アプリのセキュリティ	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかを確認するかどうかを設定します。
デバイスのロック解除	スタート画面のセキュリティを設定します。
アカウントのセキュリティ	Google アカウントが保護されているかや、保存されたパスワードのセキュリティを確認できます。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するように設定します。
システムとアップデート	Google Play システム アップデートの確認やソフトウェアのアップデートをします。 <ul style="list-style-type: none">・権限マネージャー 各権限がどのアプリに許可されているかの確認と、許可／不許可の設定ができます。・広告 表示される広告に関する設定ができます。・ヘルスコネクト アプリやサービス、健康に関するデータへのアクセスを許可するかどうかを設定します。・位置情報を共有する方法の更新 ユーザーの位置情報を共有する方法を変更したアプリを表示します。・カメラへのアクセス アプリやサービスにカメラの使用を許可するかどうかを設定します。
プライバシー管理	<ul style="list-style-type: none">・マイクへのアクセス アプリやサービスにマイクの使用を許可するかどうかを設定します。・クリップボードへのアクセスを通知 コピーしたテキストや画像にアプリがアクセスしたときに通知するかどうかを設定します。・パスワードを表示 入力したパスワードを表示するかどうかを設定できます。・位置情報へのアクセス アプリやサービスに位置情報へのアクセスを許可するかどうかを設定します。・アクティビティ管理 Google に保存を許可するアクティビティと情報を選択できます。
プライバシーダッシュボード	24時間以内に権限を使用したアプリを表示します。
プライベートスペース	アプリ一覧画面にプライベートスペースを作成して、プライベート用のアプリを登録することができます。
高度な保護機能	デバイスやGoogleアカウントを、データを危険にさらす脅威から保護します。

その他のセキュリティとプライバシー

- ・スタート画面上の通知
スタート画面での通知表示の設定ができます。
- ・スタート画面にメディアを表示
スタート画面にメディアプレイヤーを表示するかどうかを設定します。
- ・アプリのコンテンツ
Androidシステムにコンテンツを送信することをアプリに許可するかどうかを設定します。
- ・Android System Intelligence
交流したユーザー、操作したアプリやコンテンツに基づいて候補を表示します。
- ・Google の自動入力サービス
Googleアカウントに保存されているパスワードなどの情報を、1回タップするだけで入力するよう設定ができます。
- ・使用状況と診断情報
デバイスの診断データなどをGoogleに送信するかどうかを設定できます。
- ・ロック解除延長
本機を持ち運んでいるかどうかや、信頼済みの場所／デバイスを確認して、自動的にスタート画面のセキュリティを解除するかどうかを設定します。
- ・Android セーフ ブラウジング
危険なウェブサイトを検出したときに通知をするかどうかを設定します。
- ・デバイス管理
端末を管理するアプリの確認と、有効／無効の設定をします。
- ・SIM ロック
SIMロックに関する設定を行います。
- ・暗号化と認証情報
暗号化と認証情報に関する設定をします。
- ・信頼エージェント
信頼エージェントを表示するかどうかを設定します。
- ・アプリ固定
本機で特定のアプリの画面だけが表示されるように設定します。

+ セキュリティとプライバシー利用時の操作

スタート画面のセキュリティをかけないように設定する

- ホーム画面で  (設定)  セキュリティとプライバシー  デバイスのロック解除  画面ロック  なし
- ・変更前のスタート画面のセキュリティが **なし** または **スワイプ** 以外のときは、**画面ロック** をタップしたあとセキュリティを解除する操作が必要です。
 - ・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

スリープ時間で設定した時間に従ってスタート画面を消灯させるように設定する

- ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック解除 → 「画面ロック」の → スリープ時間に連動する (表示)
- ・ スリープ時間に連動する をタップするたびに、ON (表示) / OFF (表示) が切り替わります。
 - ・ スリープ時間に連動する をOFFにすると、約10秒でディスプレイが消灯します。
 - ・ スタート画面のセキュリティを なし または スワイプ 以外に設定しているときのみ設定できます。
 - ・ スリープ時間について詳しくは、「ディスプレイ消灯までの時間を設定する」を参照してください。

特定のアプリの画面だけが表示されるように設定する

- ホーム画面で (設定) → セキュリティとプライバシー → その他のセキュリティとプライバシー → アプリ固定 → アプリ固定機能を使用 (表示) → OK → 画面を固定したいアプリを起動 → ナビゲーションバーを上フリックして指を止める → 画面を固定したいアプリの画面上部にあるアプリアイコンをタップ → 固定 → OK
- ・ 画面の固定を解除するときは、ナビゲーションバーを上フリックして画面中央でロングタッチしてください。
ナビゲーション モード が 3ボタン ナビゲーション に設定されている場合は、◀と▶を同時にロングタッチすると、画面の固定を解除できます。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	ご契約時の4桁の暗証番号です。 詳しくは、「交換機用暗証番号について」を参照してください。
PINコード	USIMカード/eSIMの暗証番号です。 詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。
ロックNo.	スタート画面のセキュリティを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「ロックNo.でスタート画面のセキュリティを解除するように設定する」を参照してください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- ・ 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- ・ 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で  (設定) → セキュリティとプライバシー



2

その他のセキュリティとプライバシー → SIM ロック



- ・ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

3

SIM をロックする ( 表示) → PINコードを入力 →

OK



 PINコードが有効になります。

! PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、[お問い合わせ先](#)までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてUSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で  (設定) → セキュリティとプライバシー



2

その他のセキュリティとプライバシー → SIM ロック



- ・ USIMカードとeSIMを同時に利用している場合は、設定するSIMを選択してください。

3

SIM PINを変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しい

PINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 →

OK



 PINコードが変更されます。

画面をフリックしてスタート画面のセキュリティを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



・変更前のスタート画面のセキュリティが **なし** または **スワイプ** 以外のときは、セキュリティを解除してください。

5

スワイプ



設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パターンを指でなぞってスタート画面のセキュリティを解除するように設定する

1

ホーム画面で  （設定）



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



・変更前のスタート画面のセキュリティが **なし** または **スワイプ** 以外のときは、セキュリティを解除してください。

5

パターン



6

新しいパターンを入力

7

次へ

8

新しいパターンを再度入力

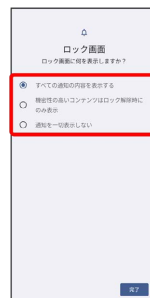
9

確認

・変更前のスタート画面のセキュリティ解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

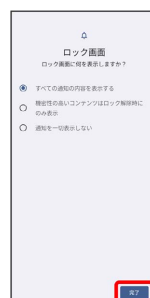
10

通知の表示方法をタップ



11

完了



 設定が完了します。

ロックNo.でスタート画面のセキュリティを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



・変更前のスタート画面のセキュリティが **なし** または **スワイプ** 以外のときは、セキュリティを解除してください。

5

ロックNo.



6

新しいロックNo.を入力

7

次へ

8

新しいロックNo.を再度入力

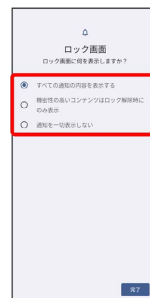
9

確認

・変更前のスタート画面のセキュリティ解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときは、設定が完了します。

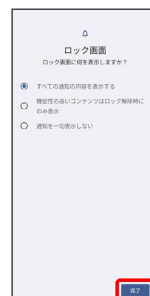
10

通知の表示方法をタップ



11

完了



設定が完了します。

パスワードでスタート画面のセキュリティを解除するように設定する

1

ホーム画面で (設定)



2

セキュリティとプライバシー



3

デバイスのロック解除



4

画面ロック



・変更前のスタート画面のセキュリティが なし または スワイプ 以外のときは、セキュリティを解除してください。

5

パスワード



6

新しいパスワードを入力

7

次へ

8

新しいパスワードを再度入力

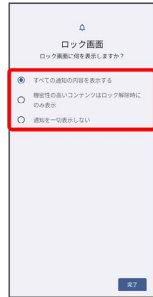
9

確認

・変更前のスタート画面のセキュリティ解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。

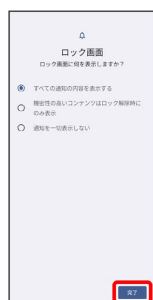
10

通知の表示方法をタップ



11

完了



設定が完了します。

顔認証機能を利用する

顔データを登録すると、画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。

1

ホーム画面で  (設定) → セキュリティとプライバシー
→ デバイスのロック解除



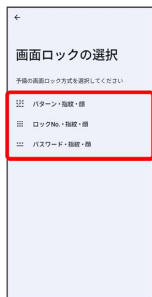
2

顔認証と指紋認証によるロック解除



3

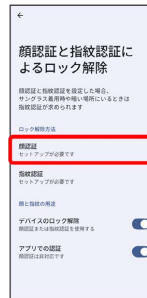
画面の指示に従って、スタート画面のセキュリティ解除用のパターン/ロックNo./パスワードを設定



- ・顔認証ができないときの予備のスタート画面のセキュリティ解除方法になります。
- ・スタート画面のセキュリティ解除方法が **なし** または **スワイプ** 以外のときはセキュリティを解除してください。
- ・スタート画面のセキュリティ解除方法の設定について詳しくは、「**パターンを指でなぞってスタート画面のセキュリティを解除するように設定する**」、「**ロックNo.でスタート画面のセキュリティを解除するように設定する**」、「**パスワードでスタート画面のセキュリティを解除するように設定する**」を参照してください。

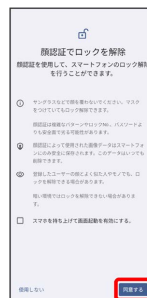
4

顔認証



5

同意する



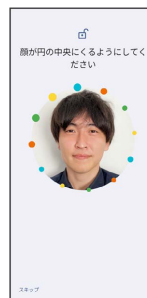
6

スタート

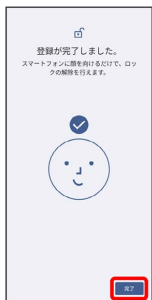


7

画面のガイドに顔を合わせて、画面の指示に従って顔データを登録



完了



顔データの登録が完了します。

顔の登録について

5件登録できます。

システムの設定

言語やキーボード、日付と時刻、バックアップ、リセットなどに関する確認や設定などができます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語と地域	表示言語に関する機能を設定できます。
キーボード	文字入力に関する機能を設定できます。
ジェスチャー	電源キー／指紋センサーを2回押してカメラを起動するかどうかや、ナビゲーションバーや片手モードなどを設定します。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
自動電源ON／OFF	本機の電源を自動的にON／OFFにする時刻や曜日を設定します。
充電時自動電源ON	電源OFF時に充電を行ったときに、自動的に本機を起動するかどうかを設定します。
バックアップ	アプリのデータや通話履歴などをGoogleサーバーにバックアップできます。
システム アップデート	システム アップデートに関する設定ができます。詳しくは、「 ソフトウェアの更新について 」を参照してください。
リセット オプション	ネットワーク設定のリセットやアプリの設定のリセット、eSIMの消去、初期状態にリセットができます。
仮想メモリ	仮想メモリとして内部ストレージを使用するときの容量を設定します。

+ システム利用時の操作

表示する言語を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → 言語と地域
→ システムの言語 → 言語をタップ → OK

音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード
→ 画面キーボード → Google 音声入力

キーボード／音声入力を設定する

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード
→ 画面キーボード → 設定するキーボード／音声入力をタップ
→ 設定項目をタップ → 画面の指示に従って操作

マウス／トラックパッドのポインタの速度の設定をする

ホーム画面で (設定) → システム → キーボード
→ ポインタの速度 → バーをドラッグして速度調整 → OK

テキスト読み上げに関する設定をする

ホーム画面で  （設定） → システム → 言語と地域
→ 音声 → テキスト読み上げの設定 → 画面の指示に従って操作

24時間表示に設定する

1

ホーム画面で  （設定）



2

システム



3

日付と時刻



4

24時間表示 ( 表示)



 設定が完了します。

・「24時間表示」をタップするたびに、24時間表示 () / 12時間表示 () が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で (設定)



2

システム



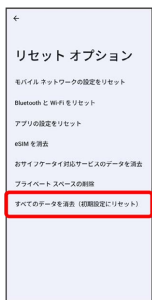
3

リセット オプション



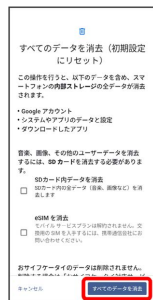
4

すべてのデータを消去 (初期設定にリセット)



5

すべてのデータを消去



・eSIMを使用しているときは、eSIM を消去 にチェックを入れて次に進むと、現在利用しているeSIMが消去されますのでご注意ください。

6

すべてのデータを消去



初期状態へリセットされます。

! eSIMの消去について

eSIMを消去した後に再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。
eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

その他の端末設定

プロフィール

自分の電話番号やメールアドレスなどの確認や編集ができます。

+ プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

ホーム画面で (設定) → **プロフィール** → **✎** → 各項目を設定 → **保存**

プロフィールを共有する

ホーム画面で (設定) → **プロフィール** → **:** → **共有** → アプリを選択 → 画面の指示に従って操作

プロフィールの登録情報を削除する

ホーム画面で (設定) → **プロフィール** → **:** → **削除** → **OK**

Google

Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。設定できる項目は次のとおりです。

Google アカウントを設定しているときは、**すべてのサービス** をタップすると以下の項目が表示されます。

項目	説明
接続済みのデバイスと共有	キャストや Chromebook、Quick Shareなどの設定ができます。
プライバシーとセキュリティ	位置情報の精度や共有データの使用許可、広告などの設定ができます。また、Googleアカウントの再設定用電話の確認もできます。
自動入力とパスワード	Google アカウントに保存されている情報や、SMSの確認コードを自動的に入力するかななどの設定ができます。
Google アプリの設定	Google FitやGoogle Play Instantなどの設定ができます。
バックアップと復元	バックアップに関する設定や付近のデバイスに関する設定などができます。またデータのバックアップや連絡先を復元などもできます。
子供とファミリー	ファミリーグループの設定や保護者による使用制限の設定ができます。
ユーザーとデバイスの安全	盗難時の保護機能や紛失した本機を探す機能、不明なトラッカーを検出するかななどの設定ができます。
車	運転中かどうかの判断方法を設定したり、通知を停止するなどの設定ができます。
デバイス ポリシー	仕事用プロファイルの設定ができます。

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイル ネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
インターネット	モバイルネットワークやWi-Fi接続の利用を設定できます。 Wi-Fiについて詳しくは、「 Wi-Fiで接続する 」を参照してください。
イーサネット	イーサネットを使用するかどうかや、プロキシやIP設定などの設定を行います。
SIM	ネットワークタイプなどを設定します。 ローミング、ネットワークを自動的に選択について詳しくは、「 海外でご利用になる前に 」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
デュアルSIM設定	使用するSIMを選択したり、SIMの情報を確認したりすることができます。
テザリング	テザリングに関する設定をします。 詳しくは、「 テザリング機能を利用する 」を参照してください。
データセーバー	一部のアプリのバックグラウンドでのデータ送受信を停止することができます。
VPN	VPNの接続先を設定します。
プライベート DNS	プライベート DNSを設定します。
接続の自動調整	ネットワーク接続を自動的に管理するかどうかを設定します。

接続設定

Bluetooth®接続などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定	近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。 詳しくは、「 Bluetooth®機器をペア設定する 」を参照してください。
保存済みのデバイス	以前ペアリングを行ったBluetooth®機器の確認や設定ができます。
接続の詳細設定	Bluetooth®接続やキャストなどに関する設定ができます。 Bluetooth®について詳しくは、「 Bluetooth®機能を利用する 」を参照してください。

アプリ

インストールしたアプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX 個のアプリをすべて表示	インストールしたアプリの確認や設定ができます。
デフォルトのアプリ	標準で起動するアプリを設定できます。
アシスタント	Voice Matchなど、アシスタントに関する設定ができます。
利用時間	アプリを使用した時間を確認できます。
クラウドメディアの設定	アプリやウェブサイトから写真や動画の選択が求められたときに使用するクラウドメディアを設定できます。
連絡先アプリのストレージ	連絡先の保存先を設定することができます。
使用されていないアプリ	使用していないアプリを整理して空き容量を増やしたり、権限の削除ができます。
アプリのバッテリー使用量	アプリごとに電池の使用量を設定できます。
特別なアプリアクセス	特別なアプリアクセスに関する設定ができます。

+ 通知をブロックしたいアプリを設定する

指定のアプリからのすべての通知をブロックします。

ホーム画面で (設定) → アプリ → XX 個のアプリをすべて表示 → 通知をブロックしたいアプリをタップ → 通知 → XXX のすべての通知 (表示)

通知

通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・設定によっては、表示される項目が異なります。

項目	説明
アプリの通知	アプリごとに通知の設定ができます。
通知履歴	通知の履歴を確認できます。
会話	優先度の高い会話の通知が確認できます。
バブル	フローティングアイコンで会話の通知を表示するかどうかを設定できます。
通知の確認、返信、管理	通知を読み取れるアプリの管理ができます。
スタート画面上の通知	スタート画面での通知表示の設定ができます。
機密性の高い通知	ロック画面に機密性の高い通知を表示するかどうかを設定します。
通知のクールダウン	短時間の間に通知が多く届いたときに音量を下げ通知を最小限に抑えるかどうかを設定します。
点滅による通知	通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに撮影ライト／ライトや画面を点滅させるかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定ができます。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知を表示するかどうかを設定します。
通知のスヌーズを許可する	通知のスヌーズを許可するかどうかを設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アプリアイコンに通知ドットを表示させるかどうかを設定します。
お知らせLED	不在着信やメール受信、充電状態などを通知／充電ランプで通知するかどうかを設定します。
拡張通知	操作の候補や返信の候補を表示するかどうかを設定します。

モード

高度な通知管理やおやすみ時間などのモードの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
高度な通知管理	高度な通知管理を設定／解除できます。また、高度な通知管理を設定しているときの通知の動作などについて設定します。
おやすみ時間	画面をモノクロにしたり、通知を停止するなどの設定ができます。
運転中	運転中かどうかの判断方法を設定したり、通知を停止するなどの設定ができます。
独自のモードを作成する	設定をカスタマイズして新しいモードを作成できます。

壁紙とスタイル

ホーム画面やスタート画面の壁紙や色などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
時計の色とサイズ	時計の色とサイズを設定できます。
システムカラー	画面の配色を変更します。
壁紙の変更	壁紙を変更します。
ショートカット	スタート画面にショートカットを表示するかどうかを設定します。
スタート画面に通知を表示する	スタート画面に通知を表示するかどうかを設定します。
スタート画面のその他の設定	スタート画面に表示する情報を設定します。
テーマアイコン	対応するアプリアイコンを、単色表示にするかどうかを設定します。
色のコントラスト	テキストやボタン、アイコンのコントラストを設定します。

ホーム切替

ホーム画面を切り替えることができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
シンプルホーム	必要な情報とよく使う機能をわかりやすく配置したシンプルなホーム画面です。
標準ホーム	標準的なホーム画面です。

ダイレクトボタン

本体側面のダイレクトボタンを押した際に起動する機能について設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
1回押し	1回押したときに起動する機能を設定します。
2回押し	2回押したときに起動する機能を設定します。
長押し	長押ししたときに起動する機能を設定します。
着信の応答／終話	ダイレクトボタンの長押しで着信の応答／終話ができるようにするかどうかを設定します。
画面消灯中でもアプリを起動	画面の消灯中でもアプリを起動できるようにするかどうかを設定します。

ストレージ

内部ストレージ／SDカード／USBストレージの容量の確認や、SDカード／USBストレージ内のデータの消去、マウント／マウント解除ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
このデバイス	内部ストレージの合計容量／空き容量を確認します。
SDカード	SDカードの設定をしたり、合計容量／空き容量を確認できます。
USBドライブ	USBストレージの設定をしたり、合計容量／空き容量を確認できます。

デバイス情報

デバイス名や自分の電話番号の確認などができます。確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	本機の名称を確認／変更できます。
電話番号（SIM スロット 1／2）	自分の電話番号を確認できます。
法的情報	法的情報を表示します。
技術基準適合証明	技術基準適合証明を確認できます。
SIM のステータス（SIM スロット 1／2）	SIMの各種情報を確認できます。
モデル	本機のモデル名やシリアル番号を確認できます。
EID	EIDを表示します。
IMEI（SIM スロット 1／2）	IMEIを確認できます。
Android バージョン	Android バージョンを確認できます。
IP アドレス	IP アドレスを確認できます。
Wi-Fi MAC アドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認できます。
デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	デバイスのWi-Fi MACアドレスを確認できます。
Bluetooth アドレス	Bluetooth®アドレスを確認できます。
稼働時間	稼働時間を確認できます。
ビルド番号	ビルド番号を確認できます。
使用状況に関するデータ利用	京セラ及び京セラから委託を受けたものによる使用状況に関するデータの利用を許可するかどうかを設定します。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報のON／OFFが設定できます。
最近のアクセス	最近位置情報へアクセスしたアプリが表示されます。
アプリへの位置情報の利用許可	位置情報のアプリに対する権限の許可状況と、常に許可／アプリの使用中的のみ許可／毎回確認する／許可しないの設定ができます。
位置情報サービス	ロケーション履歴や位置情報の精度、現在地の共有機能、緊急位置情報サービスなどの設定ができます。

パスワードとアカウント

パスワードの管理やGoogle 自動入力についての設定、アカウントの新規作成／追加やアカウントの同期について設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
優先するサービス	Google自動入力を使用するかどうかや、入力する内容の設定ができます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定できます。

 アプリにデータの自動更新を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で  （設定）  **パスワードとアカウント**

 **アプリデータを自動的に同期する**  **OK**

・ **アプリデータを自動的に同期する** をタップするたびに、ON（）／OFF（）が切り替わります。

Digital Wellbeing、保護者による使用制限

本機の利用習慣を一目で確認し、オフラインで過ごす時間を作ります。設定できる項目は次のとおりです。

・ 本機の状態によっては、表示される項目が異なります。

項目	説明
XX時間XX分	本機の今日の総利用時間を確認できます。
アプリのアクティビティの詳細を表示	本機の総利用時間の履歴を確認できます。アプリごとに使用時間を制限することもできます。
アプリタイマー	アプリごとに1日の利用時間の制限をかけることができます。
おやすみ時間モード	指定した時間に画面をモノクロにしたり、通知を停止するなどの設定ができます。
フォーカス	集中の妨げになるアプリを一時停止します。
利用時間のリマインダー	アプリの利用時間が長くなったときに、リマインダーを表示するかどうかの設定ができます。
通知を管理	アプリの通知に関する設定ができます。
前方注意	歩きながら本機を使用することをやめるように促す通知を、表示するかどうかを設定します。
アプリの一覧にアイコンを表示	アプリ一覧画面にDigital Wellbeingのアイコンを表示するかどうかを設定します。
保護者による使用制限を設定する	保護者向けファミリー リンクアプリで本機をリモートで管理したり、利用時間などを制限することができます。

安全性と緊急情報

緊急時の医療情報や緊急通報などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急情報サービスを開く	緊急連絡先や医療に関する情報などを表示します。
医療に関する情報	医療に関する情報を登録します。
緊急連絡先	緊急連絡先を設定します。
緊急 SOS	緊急SOSを使用するかどうかや、緊急SOS使用時の動作や救急サービスへの発信、緊急連絡先との情報共有などについて設定します。
災害情報アラート	災害情報アラートを利用するかどうかを設定します。
緊急位置情報サービス	緊急時に現在地を送信するかどうかを設定します。
地震アラート	地震アラートを利用するかどうかを設定します。
不明なトラッカーのアラート	不明なトラッカーを検出するかどうかを設定します。
運転中の通知をサイレントにする	運転中かどうかの判断方法を設定したり、通知を停止するなどの設定ができます。
緊急速報メール	緊急速報メールについて設定します。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
セキュリティOne	セキュリティOneについて設定します。
TalkBack	画面の情報を音声で示すユーザー補助サービス（TalkBack）を設定します。
選択して読み上げ	画面上でタップした項目を音声で聞くかどうかを設定します。
表示サイズとテキスト	画面に表示される文字やアイコンなどの大きさ、テキストのコントラストなどを設定します。
色と動き	色補正や色反転、ダークモード、アニメーションの無効化などを設定します。
さらに輝度を下げる	画面の明るさをさらに暗くするかどうかを設定します。
拡大	画面を拡大できるように設定します。
スイッチ アクセス	本機の操作にキーを割り当てるかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを利用できるようにするかどうかを設定します。
タイミングの調節	画面をロングタッチする際の認識時間や、一時的なメッセージの表示時間などを設定します。
システム操作	ナビゲーション モードや片手モード、画面の自動回転などを設定します。
バイブレーションとハプティクス	着信時や通知時／タップ操作時のバイブレーションの振動の強さを設定します。
自動字幕起こし	本機で話し声が検出されたときに自動的に字幕を生成するかどうかを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
音声による説明	対応する映画や番組で、画面の表示内容を読み上げるかどうかを設定します。
点滅による通知	通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに撮影ライト／ライトや画面を点滅させるかどうかを設定します。
音声の調整	モノラル音声を利用するかどうかやオーディオの左右のバランスを設定します。
ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能へのショートカットについて設定します。
テキスト読み上げの設定	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルを再生します。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....	208
海外で電話をかける.....	211

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

その他、必要に応じて通信方式、データローミングの設定を変更してください。

通信方式を設定する

1

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



3

SIMを選択



4

優先ネットワークの種類 → 通信方式をタップ



通信方式が設定されます。

- ・お買い上げ時は **5G / 4G / 3G / GSM** に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

+ 2G通信を許可するかどうかを設定する

ホーム画面で (設定) → ネットワークとインターネット → SIM → SIMを選択 → SoftBank → 2G ネットワークの保護

- ・「2G ネットワークの保護」をタップするたびに、有効 () / 無効 () が切り替わります。
- ・日本国内では2Gを利用したサービスは提供していませんので、無効 () にしないでください。
- ・海外渡航時、国によっては無効 () にしないとご利用いただけない場合があります。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット



2

SIM



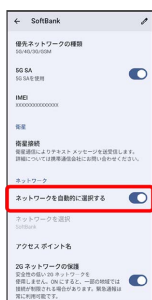
3

SIMを選択



4

ネットワークを自動的に選択する (表示)



利用可能なネットワークが検索されます。

- ・ ネットワークを自動的に選択する がOFF (表示) になっている場合は、 ネットワークを選択 をタップします。

5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

- ・ 自動的に適切な通信事業者に接続する場合は、 ネットワークを自動的に選択する をONにします (表示)。
- ・ 日本国内でお使いの場合、 ネットワークを自動的に選択する をONにしてください (表示)。手動選択を行う場合は、 SoftBank を選択してください。それ以外を選択した場合、接続することができません。

データローミングの設定を変更する

1

ホーム画面で  (設定) → ネットワークとインターネット



2

SIM



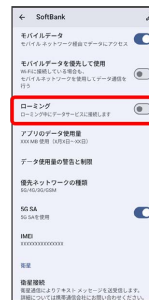
3

SIMを選択



4

ローミング ( 表示)



 データローミングがONになります。

- ・ **ローミング** をタップするたびに、ON () / OFF () が切り替わります。
- ・ 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「海外ご利用ガイド」を携帯してください。詳しくは下記のウェブサイトを参照ください。

https://www.softbank.jp/mobile/set/common/p/pdf/international/roaming/global_service_international_guide.pdf

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

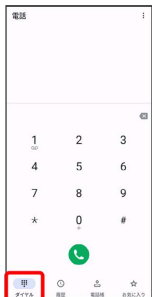
ホーム画面で （電話）



 電話画面が表示されます。

2

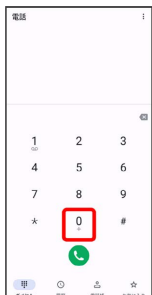
ダイヤル



 電話番号発信画面が表示されます。

3

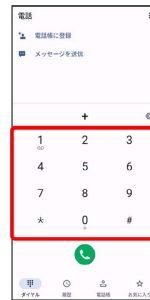
0 をロングタッチ



 「+」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

- ・ 国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

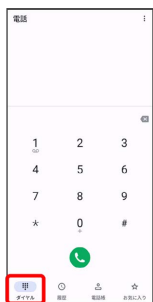
ホーム画面で  （電話）



 電話画面が表示されます。

2

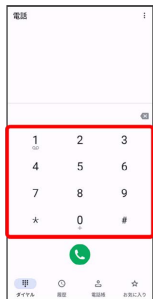
ダイヤル



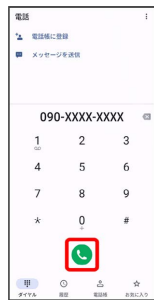
 電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4



 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる.....	214
充電ができない／遅い.....	214
電池の消費が早い.....	215
突然画面が消える.....	215
画面が固まったまま動かない.....	216
SDカードが利用できない.....	216
メールの送信／受信ができない.....	217
インターネットに接続できない.....	217
通話ができない.....	218
アプリが利用できない.....	218

電源が切れる

特定のアプリが動作中に電源が切れる

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。
解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

充電ができない／遅い

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイト[を参照](#)してください。

電池の消費が早い

操作をしていないのに電池の消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。

「[バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する](#)」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所で電池の消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消費が早くなる場合があります。

電池の消費を抑える設定をしたい

電池の消費を抑える省電力機能の設定をONにすると電池の消費が改善される可能性があります。

詳しくは、「[バッテリーセーバーを利用する](#)」を参照してください。

突然画面が消える

特定のアプリが動作中に画面が突然消える

アプリが原因の可能性があります。

アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。

解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

新しいアプリが原因の可能性があります。

セーフモードでアプリを削除してください。

セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。
解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

SDカードが利用できない

特定のアプリが動作中にSDカードが利用できない

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合はアプリを更新してください。
解消しない場合は特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとからSDカードが利用できない

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「[セーフモードで起動する](#)」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

アンテナマークに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ」がOFFになっている可能性があります。次の操作で「モバイルデータ」がONとなっていることを確認してください。

ホーム画面で  (設定) →  ネットワークとインターネット
→  SIM → SIMを選択 →  モバイルデータ ( 表示)

ファイルを添付すると送信できない

+メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有にはGoogle ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

アンテナマークに「5G」「4G」の表示がない

「モバイルデータ」がOFFになっている可能性があります。次の操作で「モバイルデータ」がONとなっていることを確認してください。

ホーム画面で  (設定) →  ネットワークとインターネット
→  SIM → SIMを選択 →  モバイルデータ ( 表示)

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザが一時的に動作が不安定な状態になっている可能性があります。
ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続済みなのにインターネットに接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。

「[Wi-Fiで接続する](#)」を参照し、Wi-Fi接続を解除した状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「[機内モードを利用する](#)」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話プラス」を設定している場合、電話を受ける前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「[転送電話サービスを利用する](#)」、「[留守番電話プラスを利用する](#)」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

本機またはSDカードの空き容量が少ないとアプリのインストールができません。
空き容量の確認については「[ストレージ](#)」を参照してください。
また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。
許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。
「[アプリに必要な許可を設定する](#)」を参照し、設定を確認してください。

お願いとご注意

マナーを守りましょう.....	220
防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意.....	220
知的財産権について.....	224

マナーを守りましょう

指示に従って使用しましょう

- ・航空機内
航空会社の指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、運航の安全に支障をきたす恐れがあります。
- ・病院内
各医療機関からの指示に従って、ご使用ください。
本機の電波により、医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

こんな場所では周囲に気配りしましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

次のような場所では、特にご注意ください。

- ・電車やバスなどの交通機関
車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- ・劇場や映画館、美術館など
周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。
- ・レストランやホテルのロビーなど
静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。
- ・街の中
通行の妨げにならない場所で使いましょう。
- ・混雑した場所
事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカーなどを装着されているかたがいたら、誤動作などの影響を与えることがあります。

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意

防水／防塵／耐衝撃性能について

本機は、USIM／SDカードトレイをしっかり差し込んだ状態でIPX5、IPX8、IPX9※¹の防水性能、IP6X※²の防塵性能を有しています。また、MIL規格準拠※³の耐衝撃性能を実現しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本機を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。IPX9相当とは、電話機本体を水平面上で回転させながら、水平面に対して0度・30度・60度・90度の各方向から、規定ノズルを用いて、距離10～15cmから30秒ずつ、高圧80～100bar、流量14～16L／分、温度80℃の高温水をジェット噴射する試験を実施しても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IP6Xとは、防塵試験用粉塵（直径75μm以下）が入った装置に、電話機を8時間入れても内部に侵入しない機能を有することを意味します。

※3 MIL規格準拠

米国防総省が定める耐久試験MIL-STD-810Hの20項目に加え、独自の落下試験に準拠しています。

- ・日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

ご使用にあたっての注意事項

- ・USIM/SDカードトレイをしっかりと差し込んでください。完全に装着していることで防水/防塵性能が発揮されます。
- ・手や本機が濡れている状態でのUSIM/SDカードトレイの取り付け/取り外しは絶対にしないでください。
- ・水道水以外の液体（アルコール、海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ペットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- ・柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
- ・砂浜などの上に直に置かないでください。送話口（マイク）、受話口（レシーバー）、スピーカー、外部接続端子、イヤホンマイク端子に砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入したりすると発熱や故障の原因となります。
- ・水中で使用しないでください。
- ・お風呂、台所など、湿気の多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- ・水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らす恐れがありますのでご注意ください。
- ・外部接続端子に水が残っている場合は、接続端子は使用しないでください。
- ・送話口（マイク）、受話口（レシーバー）、スピーカーなどに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- ・耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- ・湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- ・急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本機を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- ・本機は水に浮きません。

USIM/SDカードトレイについて

- ・USIM/SDカードトレイはしっかりと差し込み、完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかも挟まると浸水の原因となります。
- ・USIM/SDカードトレイの取り付け/取り外しをする際は手袋などをしてそのまま操作しないでください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかも挟まると浸水の原因となります。USIM/SDカードトレイを取り付ける際、わずかも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- ・USIM/SDカードトレイに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

USIM/SDカードトレイの取り付けかた

- ・USIM/SDカードトレイの取り付けかたについては、「[USIMカードを取り付ける](#)」を参照してください。

水以外が付着した場合

- ・柔らかい布にイソプロピルアルコールやエタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます。
- ・万一、水以外（海水・洗剤など）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- ・やや弱め的水流（6リットル/分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。

- ・汚れた場合、ブラシなどは使用せず、USIM/SDカードトレイが外れないように押さえながら手で洗ってください。

水に濡れたあとは

- ・水濡れ後は水抜きをし、乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
- ・寒冷地では本機に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

ゴムパッキンについて

- ・USIM/SDカードトレイのゴムパッキンは防水/防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。傷つけたり、剥がしたりしないでください。
- ・USIM/SDカードトレイを取り付ける際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷つき、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかも挟まると浸水の原因となります。
- ・水以外の液体が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- ・USIM/SDカードトレイの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。本機が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷つく恐れがあり、浸水の原因となります。

耐熱性について

- ・熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本機は耐熱設計ではありません。

防塵について

- ・塵埃が本機に付着したときには、直ちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。

衝撃について

- ・本機は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としたかをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

部品の交換について

防水/防塵性能を維持するため、異常の有無に関わらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。お近くのソフトバンクショップもしくは[お問い合わせ先](#)までお問い合わせください。

お手入れの仕方（泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合）

1

ケーブル類をすべて取り外して、本機の電源を切る

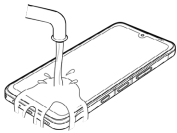
2

手を洗って水分を拭き取り、泡ハンドソープ／泡ボディソープを手のひらにのせて十分に泡立ててから本機を持ち、表面と背面が同じ強さでこすられるように洗う



3

表面、背面、各キーをハンドソープ／ボディソープの泡が完全になくなるまですすぐ



- ・USIM／SDカードトレイを付けたまま、やや弱めの水流ですすいでください（6リットル／分以下）。
- ・送話口（マイク）、受話口（レシーバー）、スピーカー・外部接続端子・イヤホンマイク端子などの穴部を約30秒洗い流します。
- ・泡が残っていると故障の原因になりますので、泡がなくなるまでよく洗い流してください。

4

送話口（マイク）、受話口（レシーバー）、スピーカー・外部接続端子・イヤホンマイク端子などの穴部の水抜きを十分に行う

- ・水抜きについて詳しくは、「[水に濡れたときは](#)」を参照してください。

5

十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認する

お手入れが完了します。

- ・本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。
- ・乾燥について詳しくは、「[水に濡れたときは](#)」を参照してください。

！ 泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合のご注意

泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合は、次の点にご注意ください。

- ・市販のアクセサリ商品（ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- ※市販の保護シートは剥がれる場合があります。
- ・国内メーカー製の泡タイプのハンドソープ／ボディソープをご使用ください。
- ・種類の異なる泡ハンドソープ／泡ボディソープは混ぜないでください。
- ・キッチン用・業務用・無添加・アルカリ性のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープや石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。
- ・耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- ・泡ハンドソープ／泡ボディソープのすすぎ残しによる石けんカスが目立つ場合には、1.5%程度に薄めたクエン酸液（クエン酸1.5gに水100ml）をしみ込ませた綿棒などで拭き取ってください。その後再度すすぎを実施して、クエン酸が残らないようにしてください。

お手入れの仕方（アルコールなどを使用する場合）

1

ケーブル類をすべて取り外して、本機の電源を切る

2

糸くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール（99.7%以下）やエタノール（99.5%以下）、次亜塩素酸ナトリウム（1.0%以下）を少量含ませ、本機を拭き取る

お手入れが完了します。

- ・イソプロピルアルコール（99.7%以下）、エタノール（99.5%以下）、次亜塩素酸ナトリウム（1.0%以下）は消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などの恐れがあります。

！ アルコールなどを使用する場合のご注意

アルコールなどを使用する場合は、次の点にご注意ください。

- ・市販のアクセサリ商品（ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- ※市販の保護シートは剥がれる場合があります。
- ・お手入れの際はUSIM／SDカードトレイがしっかり取り付けられていることを確認してください。

水に濡れたときは

本機に水滴が付着したまま使用すると、送話口（マイク）、受話口（レシーバー）、スピーカー・外部接続端子・イヤホンマイク端子に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。

次の手順で本機の水分を取り除いてください。

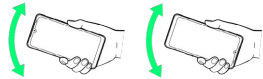
1

本機表面の水分を繊維くすの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



2

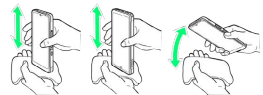
本機をしっかり持ち、水が出なくなるまで矢印の方向に振る



- ・受話口（レシーバー）側：各20回以上
- ・送話口（マイク）側：各20回以上
- ・振る際は周りに危険がないことを確認してください。
- ・本機を落とさないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。

3

繊維くすの出ない乾いた清潔な布などに本機を軽く押し当て、送話口（マイク）、スピーカー・外部接続端子・イヤホンマイク端子・受話口（レシーバー）などの隙間に入った水分を拭き取る



4

本機から出た水分を十分に取除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる

 水抜きが完了します。

- ・上記手順を行ったあとも、本機に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。
- ・また、衣服やかばんなどを濡らしてしまう恐れがありますのでご注意ください。
- ・本機の電源を入れるときは、特に外部接続端子の内部の水滴がないことを確認してから電源を入れてください。水滴が付着したまま電源を入れると、外部接続端子が破損する可能性があります。

充電のときは

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。

充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- ・本機が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ・本機が濡れていないかご確認ください。水に濡れたあとに充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、常温で1時間以上放置して乾燥させてから充電してください。
- ・濡れた手で指定のACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- ・指定のACアダプタは、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。
- ・外部接続端子に水以外の液体が付着した場合は、しっかりと取り除いてください。また、水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。詳しくは、「[ご使用にあたっての注意事項](#)」を参照してください。

知的財産権について

著作権／肖像権について

- ・お客様が本機で撮影／録画／録音したものを複製、改変、編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などをすると肖像権などの侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
- ・撮影したものをインターネットウェブサイトなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影／録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- ・著作権にかかわる画像やサウンドの転送は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、利用できませんのでご注意ください。

本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リパース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD ("AVC VIDEO") AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM VIA LICENSING ALLIANCE, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.VIA-LA.COM](http://www.via-la.com).

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

- ・Microsoft®, Excel®, PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- ・OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- ・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、京セラ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。



- ・本製品は、無線LAN標準規格のIEEE802.11に基づき、無線LAN機器の相互接続性を保証するためにWi-Fi Alliance®が定めている認証テストをパスしており、「Wi-Fi CERTIFIED™」という認定が与えられています。Wi-Fiロゴがついた製品と相互接続が保証されます。IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g、IEEE802.11nおよびIEEE802.11acに対応しております。Wi-Fi®, Wi-Fi CERTIFIED ロゴはWi-Fi Alliance®の登録商標です。Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Alliance®の商標です。



- ・USB Type-C™ はUSB Implementers Forumの商標です。
- ・This product includes software developed by the OpenSSLProject for use in the OpenSSL Toolkit. (<https://www.openssl.org/>)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- ・This product includes cryptographic software written by EricYoung(eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- ・Google、Android、Google Play およびその他のマークは、Google LLC の商標です。
- ・N は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- ・本製品は下記URLに掲載されているHEVC特許の1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
[patentlist.accessadvance.com \(https://accessadvance.com/hevc-advance-patent-list/\)](https://accessadvance.com/hevc-advance-patent-list/)



- ・「DIGNO」「グローブタッチ」は京セラ株式会社の登録商標です。
 - ・「SoftBank」および「ソフトバンク」の名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の商標または登録商標です。
 - ・Yahoo!、ヤフー、Yahoo! JAPANのロゴ、Y!のロゴは、LINEヤフー株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
 - ・HELPO及びHELPOのロゴはヘルスケアテクノロジーズ株式会社の日本国内における登録商標または商標です。
 - ・その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。
 - ・このマニュアルで説明されている携帯電話にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点にご注意ください。
 - (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出をおこなってはなりません。
 - (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
 - (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の不侵害などの黙示の保証を行うものではありません。
- ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「デバイス情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のウェブサイトをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアが含まれています。本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用法および京セラ株式会社が別途認めた使用法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....	228
仕様.....	228
使用材料.....	229
本製品の比吸収率（SAR）について.....	229
Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information.....	230
お問い合わせ先.....	232

保証とアフターサービス

保証について

- ・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- ・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/>
- ・保証対象部分は本体とACアダプタです。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

！ 注意

損害について

本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、**お問い合わせ先**または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- ・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
- ・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。なお、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

💡 ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたは**お問い合わせ先**までご連絡ください。

仕様

本体

項目	説明
サイズ (W×H×D)	約74×156×9.9mm（突起部を除く）
質量	約185g
連続通話時間 ¹	約3580分（4Gモード：FDD-LTE網） 約2470分（5Gモード：SA網） ²
連続待受時間 ³	約680時間（5Gモード） ⁴ 約770時間（4Gモード：AXGP網） 約830時間（4Gモード：FDD-LTE網）
充電時間（本機の電源を切って充電した場合）	ACアダプタ（KYCFP1）：約190分

- 1 連続通話時間とは、充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 2 5Gの通話時間は5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。
- 3 連続待受時間とは、充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信を無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
- 4 5Gの待受時間は5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。

使用材料

本体

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース (ディスプレイ側)	PC+GF樹脂／シボ
外装パネル(背面側)、音量大／小キー、ダイレクトボタン	PC樹脂／シボ
電源キー／指紋センサー	EP樹脂／塗装
ディスプレイ、カメラプレート	強化ガラス／防汚コーティング
撮影ライト／ライト	PMMA樹脂
USIM／SDカードトレイ	PC+GF+LSR樹脂／シボ、SUS

ACアダプタ (KYCFP1) (付属品)

使用箇所	材質／表面処理
本体(外装)	PC樹脂
コード	PVC
電源プラグ	亜鉛／ニッケルメッキ
充電端子	ステンレス／ニッケルメッキ

本製品の比吸収率 (SAR) について

本項目における【A601KC】とは、本機【DIGNO® BX4】を示しています。

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種【A601KC】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.056W/kg (※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は1.285W/kg (※2) です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)に規定されています。

※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。

米国連邦通信委員会 (FCC) の電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【A601KC】は無線送受信機器です。この携帯電話機は米国連邦通信委員会(FCC)によって要件として定められた許容値以下となるように設計及び製造されています。この許容値は独立した科学機関が定期的かつ周到に科学研究を行った結果策定された基準に基づいています。この基準は使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.771W/kg、下記に従い身体に装着した場合のSARの最大値は1.035W/kg です。

身体装着の場合：この携帯電話機は、一般的な装着法として身体から1.0センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、上記の距離に携帯電話機を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定める要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

FCCは報告されたすべてのSARレベルが電波ばく露要件に準拠していることを確認し、この携帯電話機の認証を付与しています。この携帯電話機に関して提出されたSAR情報は、FCC ID検索ウェブページでFCC ID JOYEB1241を検索することで見つけることができます：
<https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>

比吸収率 (SAR) に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。
FCC Radio Frequency Safety (英文のみ)
<https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

【A601KC】 here refers to this mobile phone 【DIGNO® BX4】.

Specific Absorption Rate (SAR) Information of This Product (for Japan)

This mobile phone [A601KC] complies with the Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of the Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves (*1) and the limits of exposure recommended in the international guidelines, which are equivalent to each other. The international guidelines were set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions.

The technical regulations and the international guidelines set out the limits of exposure to radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of human tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.056 W/kg (*2), and that when worn on the body is 1.285 W/kg (*2). There may be slight differences of the SAR values in individual product, but they all satisfy the limit.

The actual value of SAR of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum power required to access the network.

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 1.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:
<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

*1 The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Radio Equipment Regulations, a Ministerial Ordinance of the Radio Act.

*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE.

FCC RF Exposure Information

This mobile phone [A601KC] is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limit for exposure to radio frequency (RF) energy required by the Federal Communications Commission (FCC). The limit is based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions. The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.

The tests are performed in positions and locations as required by the FCC. The highest SAR value for this handset when tested for use near the head is 0.771 W/kg, and that when worn on the body as shown below is 1.035 W/kg.

Body-worn Operation: This mobile phone was tested for typical body-worn operations with the separation distance of 1.0 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain the above separation distance between the user's body and the mobile phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with the FCC RF exposure requirements and should be avoided.

The FCC has granted an equipment authorization for this mobile phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure requirements. Filed SAR information of this mobile phone can be found by searching FCC ID JOYEB1241 in the FCC ID Search webpage: <https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid>.

Additional information on SAR can be found on the FCC website at <https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0>.

FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

Warning

The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Compliance Information

The product is certified by Federal Communications Commission (FCC).

The FCC ID of this product is JOYEB1241.

Or you can check as follows.

How to check:

In Home Screen, (Settings) → About phone → Technical regulations conformity certification

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き（My SoftBank）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。（個人でご契約の場合）

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



カスタマーサポート

機種種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。（個人でご契約の場合）

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



ソフトバンク カスタマーサポート 検索

総合案内

料金から各種サービスまで、ソフトバンクに関する総合案内窓口です。

- ・ソフトバンク携帯電話から157（通話料無料）
- ・一般電話から ☎ 0800-919-0157（通話料無料）
- ・受付時間：電話 午前10時から午後7時まで / チャット 午前9時から午後8時まで

スマートフォンテクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作・サービス内容に関する案内窓口です。

- ・ソフトバンク携帯電話から151（通話料無料）
- ・一般電話から ☎ 0800-1700-151（通話料無料）
- ・受付時間：平日 午前9時から午後7時まで / 土日祝 午前9時から午後5時まで

DIGNO® BX4 取扱説明書 索引

あ

アプリが利用できない.....	218
アプリについて.....	144

い

インターネットに接続できない.....	217
---------------------	-----

お

おサイフケータイ®を利用する.....	154
お問い合わせ先.....	232
音とバイブレーションの設定.....	186
オプションサービス.....	53
音声レコーダーを利用する.....	152

か

海外でご利用になる前に.....	208
海外で電話をかける.....	211
各部の名称とはたらき.....	6
カメラの設定を行う.....	139
画面が固まったまま動かない.....	216
画面について.....	36
かんたんデータコピーを利用する.....	159

き

機内モードについて.....	29
基本的な操作のしくみ.....	26
緊急速報メールを利用する.....	148

く

クイック設定パネルを利用する.....	43
グループメッセージを利用する.....	102

こ

公式アカウントとは.....	125
公式アカウントを管理する.....	131
公式アカウントを検索する.....	126
公式アカウントを利用するには.....	130

し

システムの設定.....	198
指紋認証機能を利用する.....	149
写真／動画を撮る.....	136
写真／動画を見る（フォト）.....	139
充電ができない／遅い.....	214
充電する.....	14
仕様.....	228
使用材料.....	229
初期設定を行う.....	17

す

スタンプを利用する.....	106
ステータスバーについて.....	42
スリープを解除する.....	22

せ

セキュリティとプライバシーの設定.....	190
-----------------------	-----

そ

その他の端末設定.....	201
ソフトウェアの更新について.....	32

た

タッチパネルの使いかた.....	26
端末設定について.....	176

ち

知的財産権について.....	224
----------------	-----

つ

通知パネルを利用する.....	43
通話ができない.....	218
通話の設定をする.....	59
通話履歴から電話をかける.....	52

て

ディスプレイ設定.....	184
テザリング機能を利用する.....	172
データ使用量の設定.....	177
データの保存について.....	158
デバイス故障診断を利用する.....	156
電源が切れる.....	214
電源を入れる／切る.....	15
電池の消費が早い.....	215
電話帳データを保存する.....	69
電話帳データを読み込む.....	68
電話帳を利用する.....	61
電話をかける／受ける.....	46

と

突然画面が消える.....	215
取扱説明書について.....	4

は

パソコン用ファイルを利用する.....	155
バックアップと復元.....	158
バックアップ／復元する.....	116

バッテリーの設定.....	182
---------------	-----

ふ

+メッセージについて.....	72
+メッセージの設定をする.....	108
+メッセージ利用の準備を行う.....	73

ほ

防水／防塵／耐衝撃性能に関するご注意.....	220
保証とアフターサービス.....	228
本製品の比吸収率（SAR）について.....	229

ま

マナーモードについて.....	27
マナーを守りましょう.....	220

め

メッセージを確認する.....	94
メッセージを送信する.....	86
メールの送信／受信ができない.....	217

も

文字を入力する.....	29
--------------	----

ら

ライトを点灯する.....	152
---------------	-----

れ

連絡先を利用する.....	79
---------------	----

B

Bluetooth®機能を利用する.....	168
------------------------	-----

C

Chromeを利用する.....	134
------------------	-----

E

eSIMについて.....	7
---------------	---

G

Google アカウントを設定する.....	19
------------------------	----

M

My SoftBankを利用する..... 148

Q

QRコード（バーコード）を読み取る..... 141

R

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR)
Information..... 230

S

SDカードが利用できない..... 216
SDカードについて..... 11

U

USIMカードについて..... 9

W

Wi-Fiで接続する..... 162

DIGNO® BX4 取扱説明書

2026年6月 第1版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：DIGNO® BX4
製造元：京セラ株式会社